

I-3 日本人の海外旅行

1 2018年の概況

2018年の日本人海外出国者数は3年連続の増加、過去最高の1,895万人となる

(1) 日本人海外出国者の主要動向 (表I-3-1)

法務省の「出入国管理統計」によると、2018年の日本人海外出国者数は過去最高の1,895万人となった。2016年以降増加傾向が続き、前年比6.0%の増加となった。

なお、同出国者数と観光庁の「旅行・観光消費動向調査」から目的別の内訳を推計すると、観光・レクリエーションが1,370万人、帰省・知人訪問などが101万人、出張・業務が424万人となり、観光・レクリエーションの伸びが出国者数全体の伸びに寄与したとわかる。

(2) 主な要因

海外出国者数の回復・増加傾向の背景には、景気の穏やかな回復・安定状況に加えて、Low-cost carrier (LCC) を含めた海外航空路線の充実など、海外旅行をしやすい環境整備が進んだことが挙げられる。こうした環境のなかで、海外旅行がより身近なものとなり、若年層での渡航数も増加している。2016年にプラスに転じたボリューム層である東アジアへの渡航者数は増加傾向を維持し、更にその他諸国においてもプラスに転じ、全体としての出国者数の伸びにつながったといえる。

表I-3-1 日本人海外出国者数の推移

(単位：千人)

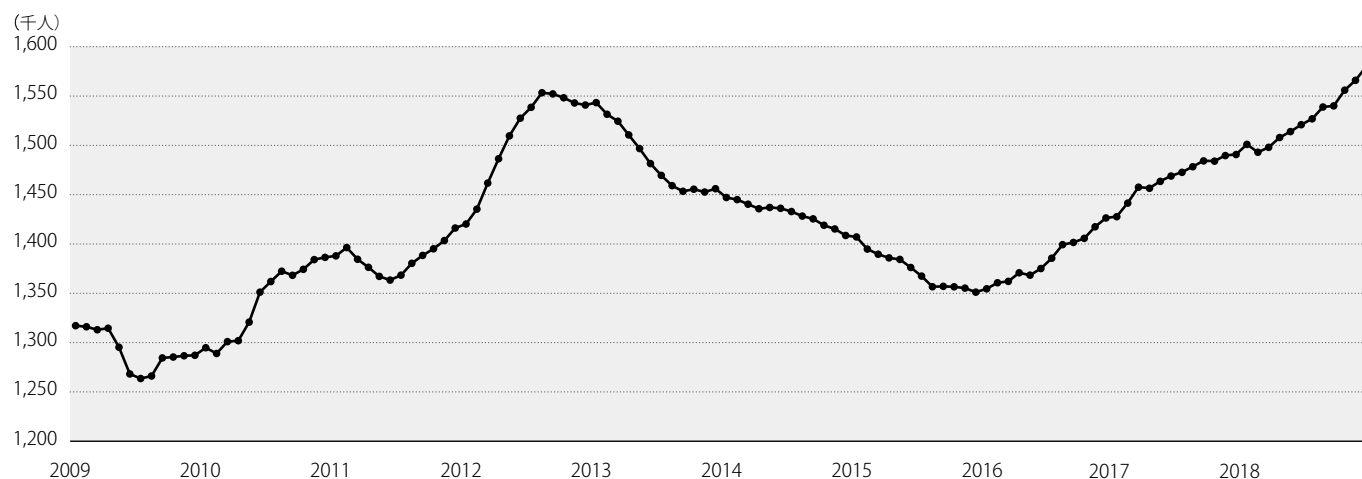
	出国者数		観光・レクリエーション		帰省・知人訪問等		出張・業務	
	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)		
2014年	△ 3.3	10,768	△ 7.1	1,484	△ 14.8	4,652	12.2	
2015年	△ 4.1	10,853	0.8	1,728	16.5	3,633	△ 21.9	
2016年	5.6	11,173	3.0	1,408	△ 18.5	4,535	24.8	
2017年	4.5	11,581	3.6	1,949	38.4	4,359	△ 3.9	
2018年	6.0	13,699	18.3	1,014	△ 48.0	4,241	△ 2.7	

(注1) 各年の値は年間確報による。

資料：法務省「出入国管理統計」及び観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

(注2) 出国者数は法務省統計の数値を用いた。目的別内訳は観光庁統計の数値を用いて推計した。

図I-3-1 日本人海外出国者(月別)の直近1年平均の推移



資料：法務省「出入国管理統計」をもとに(公財)日本交通公社作成

(3) 日本人海外出国者数の内訳

●性・年代別(表I-3-2、図I-3-2)

2018年の海外出国者数及び旅行平均回数は、全ての性・年代において前年を上回った。

出張・業務での渡航が多い男性・40～50代は例年と同様に最も出国者数が多い。一方で、20代の男女での伸び率が

大きく、海外旅行に対して積極的になっていることがうかがえる。特に、女性・20代が顕著であり、一人当たりの旅行平均回数も全性・年代のなかで最も多い。また、前年に続き70代以上での出国者数も伸びているが、これはボリューム層である団塊の世代が70代に突入したことの影響が大きいと考えられる。

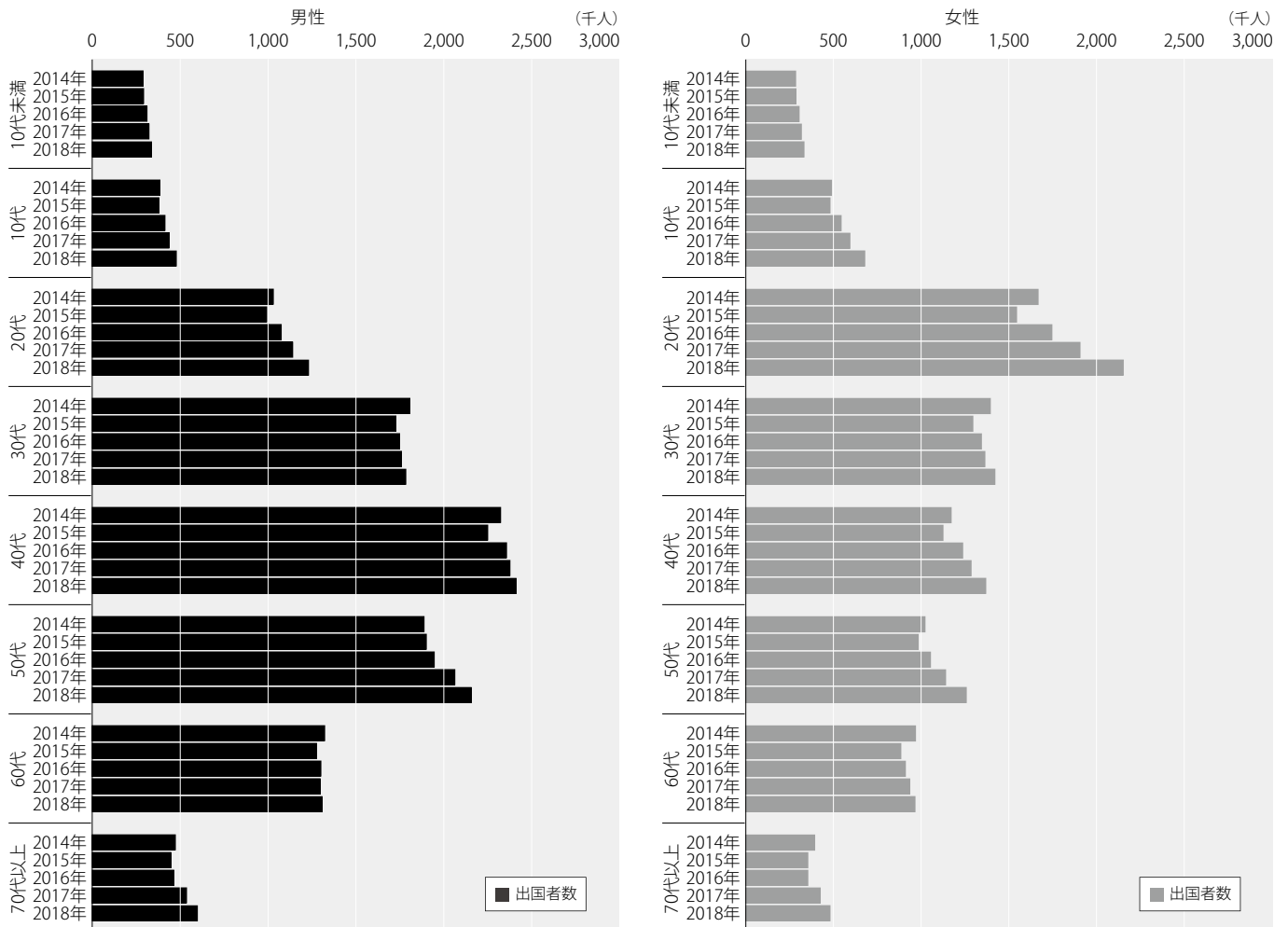
表I-3-2 性・年代別の日本人海外出国者数(2018年)

男性		年代								全体
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
出国者数	延べ出国者数(千人)	338	479	1,232	1,786	2,414	2,158	1,309	599	10,315
	前年比(%)	4.3	9.5	7.8	1.4	1.4	4.5	0.8	11.4	3.7
	旅行平均回数(回/人)	0.07	0.08	0.19	0.24	0.25	0.27	0.16	0.05	0.17
	前年比(%)	6.9	12.0	7.3	6.4	2.6	0.7	9.5	2.2	4.1

女性		年代								全体
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
出国者数	延べ出国者数(千人)	331	677	2,149	1,418	1,366	1,255	963	479	8,639
	前年比(%)	4.6	14.3	13.0	4.3	6.7	10.6	3.4	13.3	8.8
	旅行平均回数(回/人)	0.07	0.12	0.35	0.20	0.15	0.16	0.11	0.03	0.13
	前年比(%)	7.2	16.8	13.4	9.7	8.1	6.9	12.4	5.9	9.2

資料：法務省「出入国管理統計」及び総務省「人口推計」をもとに(公財)日本交通公社作成

図I-3-2 性・年代別の日本人海外出国者数の推移



資料：法務省「出入国管理統計」をもとに(公財)日本交通公社作成

●出発月別(表I-3-3、図I-3-3)

海外出国者数を出発月別にみても、出国者全体では2月を除き前年同期と比べてプラスとなった。特に10月(12.8%)、12月(10.9%)、1月(9.9%)、4月(9.9%)、11月(8.2%)の伸びが大きい。2月の落ち込みについては、後述のように観光・レクリエーション目的での渡航の減少が影響していると考えられる。

観光・レクリエーション目的では、2月及び4月で前年比マイナスとなったが、それ以外の月では大きな伸びとなった。特に12月(50%)、11月(39.2%)が顕著である。

一方で帰省・知人訪問などを目的とした出国者数は全体的に大きな減少(△48.0%)を見せたが、中でも8月(△86.3%)、7月(△82.7%)の夏季休暇に当たる時期での減少が大きいことが分かる。出張・業務を目的とした出国者数も全体としては前年比マイナスであるが、8月(56.1%)、4月(55.6%)においては大きな伸びを見せている。

●居住地別(表I-3-3)

居住地別で見ると、全ての地域で前年を上回った。特に、沖縄(14.0%)、九州(12.6%)で前年比10%を超過した。両地域ともに観光・レクリエーションでの出国者数の伸びが寄与している。

観光・レクリエーション目的では北陸・信越(△1.5%)を除く、全地域で前年比プラスとなり、特に九州(52.2%)、沖縄(51.3%)、北海道(45.7%)での伸びが大きい。

その反面、帰省・知人訪問などの目的では、全地域で前年比マイナスとなっている。

出張・業務目的においても、北陸・信越(88.0%)、中国(54.4%)、関東(21.3%)で前年比プラスとなるものの、総じて前年比マイナスとなった。

表I-3-3 出発月・居住地別の日本人海外出国者数(2018年)

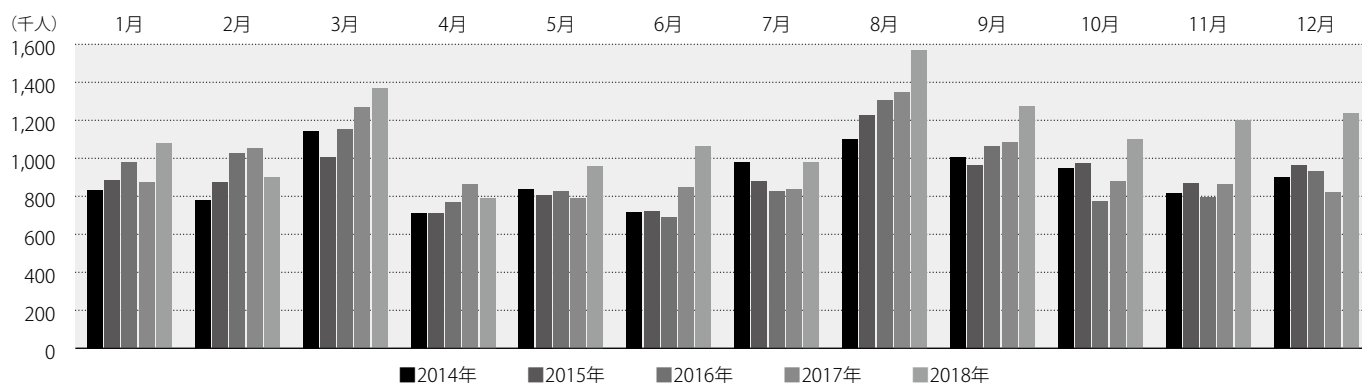
出発月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全体
出国者全体	延べ出国者数(千人)	1,424	1,391	1,807	1,357	1,384	1,422	1,558	2,033	1,630	1,646	1,673	1,629	18,954
	前年比(%)	9.9	△6.9	3.5	9.9	5.0	6.4	5.2	7.7	0.5	12.8	8.2	10.9	6.0
	旅行平均回数(回/人)	0.011	0.011	0.014	0.011	0.011	0.011	0.012	0.016	0.013	0.013	0.013	0.013	0.150
観光・レクリエーション	延べ出国者数(千人)	1,080	904	1,369	793	961	1,064	982	1,573	1,275	1,104	1,204	1,240	13,699
	前年比(%)	23.8	△14.4	7.9	△8.3	21.5	25.7	17.1	16.6	17.5	25.1	39.2	50.5	18.3
	旅行平均回数(回/人)	0.009	0.007	0.011	0.006	0.008	0.008	0.008	0.012	0.010	0.009	0.010	0.010	0.108
帰省・知人訪問等	延べ出国者数(千人)	174	129	94	128	71	82	39	36	67	35	79	81	1,014
	前年比(%)	27.0	37.1	△45.0	41.8	△64.8	△35.9	△82.7	△86.3	△59.1	△73.2	△55.1	△51.7	△48.0
	旅行平均回数(回/人)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.000	0.000	0.001	0.000	0.001	0.001	0.008
出張・業務	延べ出国者数(千人)	171	359	345	435	353	277	538	424	288	508	391	309	4,241
	前年比(%)	△40.1	4.3	12.3	55.6	8.2	△23.6	29.7	56.1	△23.0	13.6	△22.8	△35.6	△2.7
	旅行平均回数(回/人)	0.001	0.003	0.003	0.003	0.003	0.002	0.004	0.003	0.002	0.004	0.003	0.002	0.034

居住地		北海道	東北	関東	北陸・信越	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	全体
出国者全体	延べ出国者数(千人)	348	451	8,854	502	2,120	3,390	600	251	1,188	146	18,954
	前年比(%)	6.1	5.5	5.2	4.6	5.5	6.8	7.0	7.5	12.6	14.0	6.0
	旅行平均回数(回/人)	0.066	0.052	0.200	0.077	0.135	0.165	0.082	0.067	0.092	0.101	0.150
観光・レクリエーション	延べ出国者数(千人)	288	375	5,644	394	1,726	2,737	497	190	875	121	13,699
	前年比(%)	45.7	38.3	3.0	△1.5	42.6	37.9	10.0	1.3	52.2	51.3	18.3
	旅行平均回数(回/人)	0.055	0.043	0.128	0.061	0.110	0.133	0.068	0.051	0.068	0.083	0.108
帰省・知人訪問等	延べ出国者数(千人)	32	24	535	17	20	147	13	17	134	12	1,014
	前年比(%)	△35.7	△51.1	△26.9	△47.0	△91.1	△67.0	△74.9	△63.6	△18.7	△62.8	△48.0
	旅行平均回数(回/人)	0.006	0.003	0.012	0.003	0.001	0.007	0.002	0.004	0.010	0.008	0.008
出張・業務	延べ出国者数(千人)	28	52	2,675	92	374	505	89	44	179	14	4,241
	前年比(%)	△65.2	△51.4	21.3	88.0	△34.4	△32.0	54.4		△43.1	△15.9	△2.7
	旅行平均回数(回/人)	0.005	0.006	0.061	0.014	0.024	0.025	0.012	0.012	0.014	0.010	0.034

(注) 表中のデータについては表I-3-1注と同じ。

資料：法務省「出入国管理統計」及び観光庁「旅行・観光消費動向調査」及び総務省「人口推計」をもとに(公財)日本交通公社作成

図I-3-3 出発月別の日本人海外出国者数(観光・レクリエーションの推移)



(注) 図中のデータについては表I-3-1注と同じ。

資料：法務省「出入国管理統計」及び観光庁「旅行・観光消費動向調査」及び総務省「人口推計」をもとに(公財)日本交通公社作成

2 旅行先(国・地域別)の旅行動向

多くの国・地域でプラス傾向、東アジアもプラスを維持

(1) 国・地域別日本人海外出国者数(表I-3-4)

日本政府観光局の公表データをもとに日本人の海外出国者数の近年の動向をみる。

主要な国・地域への2017年の日本人旅行者数をみると、

一部の国・地域を除き多くの国・地域で前年比プラスとなった。

全体的にマイナス傾向が続いていたヨーロッパ諸国についてもイタリア・スペインを除く多くの国・地域でプラスに転じ、特にオーストリア、ベルギー、ロシア、フランス、クロアチアでは前年比15%以上の伸び率である。

2015年までマイナス傾向が続いていた東アジア諸国においても前年に続いてプラスの傾向を維持している。

表I-3-4 主要エリアへの日本人旅行者数

(単位:人、%)

訪問先	2013年	前年比%	2014年	前年比%	2015年	前年比%	2016年	前年比%	2017年	前年比%	
アジア	中国	2,877,533	△ 18	2,717,600	△ 6	2,497,657	△ 8	2,587,440	4	2,680,033	4
	韓国	2,747,750	△ 22	2,280,434	△ 17	1,837,782	△ 19	2,297,893	25	2,311,447	1
	台湾	1,421,550	△ 1	1,634,790	15	1,627,229	△ 1	1,895,702	17	1,898,854	0
	タイ	1,536,425	12	1,267,886	△ 18	1,381,702	9	1,439,629	4	1,544,442	7
	香港	607,877	△ 22	636,432	5	632,959	△ 1	692,529	9	813,207	17
	シンガポール	832,845	10	824,741	△ 1	789,179	△ 4	783,863	△ 1	846,440	8
	ベトナム	604,050	5	647,956	7	671,379	4	740,592	10	798,119	8
	マレーシア	513,076	9	553,106	8	483,569	△ 13	413,768	△ 14	392,777	△ 5
	インドネシア	497,399	7	505,175	2	549,705	9	545,392	△ 1	573,310	5
	フィリピン	433,705	5	463,744	7	495,662	7	535,238	8	584,180	9
	マカオ	290,462	△ 27	299,741	3	282,138	△ 6	300,536	7	328,805	9
	インド	220,283	0	219,516	△ 0	207,415	△ 6	208,847	1	222,527	7
	カンボジア	206,932	15	215,788	4	193,330	△ 10	191,577	△ 1	203,373	6
トルコ	159,675	△ 17	157,101	△ 2	92,228	△ 41	42,131	△ 54	46,157	10	
オセアニア	グアム	893,118	△ 4	810,856	△ 9	773,019	△ 5	745,691	△ 4	620,547	△ 17
	豪州	324,320	△ 7	328,880	1	337,210	3	413,800	23	434,550	5
	北マリアナ諸島	141,747	△ 8	110,234	△ 22	80,832	△ 27	61,026	△ 25	50,944	△ 17
ヨーロッパ	ドイツ	711,529	△ 3	670,804	△ 6	647,243	△ 4	545,013	△ 16	584,871	7
	フランス	660,841	△ 7	776,870	18	682,121	△ 12	411,043	△ 40	484,293	18
	イタリア	454,465	29	423,202	△ 7	421,917	△ 0	403,879	△ 4	227,010	△ 44
	スペイン	385,005	8	475,054	23	607,099	28	463,420	△ 24	385,971	△ 17
	オーストリア	259,184	△ 1	245,306	△ 5	236,621	△ 4	208,710	△ 12	442,132	112
	スイス	286,681	△ 3	250,451	△ 13	226,198	△ 10	197,567	△ 13	208,248	5
	英国	225,000	△ 7	222,000	△ 1	194,000	△ 13	245,823	27	246,857	0
	オランダ	150,000	10	145,000	△ 3	136,000	△ 6	106,000	△ 22	117,000	10
	クロアチア	159,117	3	176,846	11	159,807	△ 10	120,971	△ 24	142,043	17
	チェコ	137,844	△ 3	124,969	△ 9	123,800	△ 1	105,771	△ 15	114,955	9
	ベルギー	112,278	0	111,939	△ 0	96,444	△ 14	50,253	△ 48	68,253	36
	フィンランド	106,769	16	102,154	△ 4	108,106	6	114,463	6	124,548	9
ロシア	102,408	18	105,220	3	87,280	△ 17	84,631	△ 3	101,827	20	
北中米	米国	3,730,287	1	3,620,224	△ 3	3,758,297	4	3,576,955	△ 5	3,595,607	1
	(ハワイ州)	1,518,517	4	1,511,739	△ 0	1,482,304	△ 2	1,487,979	0	1,587,781	7
	カナダ	224,858	△ 1	258,457	15	275,027	6	303,726	10	304,318	0
	メキシコ	97,226	14	107,366	10	118,739	11	132,976	12	151,043	14

資料: 日本政府観光局 (JNTO) 公表データをもとに (公財) 日本交通公社作成

(注1) 米国の数値には、米国本土 (全米50州とコロンビア特別区) への入国者のほか、北マリアナ諸島、グアム、米領サモア、プエルトリコ、米領バーミン諸島などの地域への入域者が含まれる。

(注2) 本表には国境到着者数、ホテル到着者数などの統計が混在しており、集計基準が異なるため、同一指標としての比較はできない。

(注3) 2018年以降のデータは未公表のため2017年までのデータを掲載している。

(2) 旅行先(国・地域)別旅行内容

ここでは、観光・レクリエーションを目的とする海外旅行に絞り、日本人の海外旅行の実態を詳しくみていく。なお、分析に用いた表データは全て「JTBF旅行実態調査」による。

① 旅行先とマーケットセグメント(表I-3-5)

同行者タイプについては、全体では『夫婦・カップル』が最も多く、次いで『友人・知人』、『家族』、『ひとり』の順となっている。『夫婦・カップル』の中でもシェアが高いのが『子育て後の夫婦』であり、全体の約15%を占めている。

『家族旅行』での旅行先は高い順に、 Guam・サイパン(42.7%)、ハワイ(36.2%)、シンガポール(31.2%)となり、特に子供連れの場合には、 Guam・サイパン、ハワイが旅行先として選択される割合が高い。

『夫婦・カップルでの旅行』ではほかのマーケットセグメントと

比較して、ヨーロッパ諸国など比較的遠方の旅行先が選ばれやすく、中でも『子育て後の夫婦』においてその傾向が強い。一方、『夫婦旅行(子どもなし)』では、「南太平洋」「ハワイ」「 Guam・サイパン」、『カップル』では「イギリス」「マレーシア」が旅行先として多く選ばれており、ライフステージによって異なる傾向となった。

『友人や知人との旅行』では、「南太平洋」「韓国」「台湾」が選ばれる割合が高く、特に「南太平洋」は『未婚の女性』による支持が強い。また、特徴的な傾向として、『子育て後の女性』に「カナダ」が、『子育て後の男性』に「中国」が選択される割合が高くなった。

『ひとり旅』では、男性では「タイ」「中国」「その他東南アジア」が、女性では顕著な傾向はみられないものの、「スペイン」「イギリス」「アメリカ本土」が旅行先として選ばれる割合が高くなった。

表I-3-5 旅行先別のマーケットセグメント(同行者×ライフステージ)

(単位: %)

同行者	家族旅行				夫婦・カップルでの旅行					友人や知人との旅行						ひとり旅			サンプル数					
	子ども連れ		大人のみのみ	※3世代	カップル	夫婦旅行(子どもなし)	子育て中	子育て後	男性			女性			男性	女性	その他							
	小中高生を含まない	乳幼児連れ							未婚	既婚(子どもなし)	子育て中	子育て後	未婚	既婚(子どもなし)				子育て中		子育て後				
			小中高生連れ																					
全体	22.9	3.4	8.2	11.4	4.8	33.0	5.4	10.4	2.3	15.0	23.4	4.2	0.8	0.7	3.8	6.0	1.7	0.3	5.9	18.5	11.1	7.4	2.2	(4615)
前年	20.8	3.2	6.8	10.8	4.8	32.6	5.1	10.4	2.2	14.9	24.1	4.1	0.8	1.8	3.4	6.8	1.6	0.9	4.8	20.5	13.2	7.2	2.1	(4584)
韓国	21.6	1.7	7.0	12.9	3.6	23.6	7.2	5.7	2.8	7.9	34.2	4.7	1.0	1.3	4.0	11.0	3.2	0.8	8.2	18.9	11.4	7.5	1.7	(589)
中国	19.3	3.0	3.7	12.6	4.6	30.9	5.2	6.3	4.0	15.4	21.3	2.9	0.0	0.3	9.1	2.3	1.2	0.3	5.1	27.4	18.1	9.3	1.1	(284)
台湾	23.7	4.0	8.1	11.5	5.3	29.7	7.5	8.2	2.9	11.2	30.1	6.7	0.9	1.0	4.6	7.0	2.6	0.5	6.8	14.6	10.3	4.3	1.9	(655)
香港・マカオ	27.6	5.5	8.1	13.9	9.8	30.1	4.8	8.4	5.5	11.4	23.6	6.6	0.8	0.5	2.2	6.7	1.1	0.0	5.7	17.4	11.8	5.6	1.3	(270)
シンガポール	31.2	5.7	10.7	14.8	3.6	28.5	7.3	6.3	2.9	12.1	22.3	7.3	0.7	0.7	1.5	6.9	0.3	0.0	4.9	16.3	11.4	4.9	1.7	(216)
インドネシア	22.3	3.3	6.9	12.1	3.6	32.9	5.4	13.1	4.4	10.0	20.5	4.9	3.2	2.1	2.7	4.6	0.9	0.0	2.1	23.1	13.2	9.9	1.2	(122)
マレーシア	25.9	3.9	10.8	11.2	7.8	38.2	11.6	6.9	2.3	17.3	15.0	3.1	0.5	0.8	0.7	1.4	0.7	0.0	7.8	21.0	17.5	3.5	0.0	(109)
タイ	15.0	0.9	5.5	8.7	2.5	30.6	5.9	10.6	2.3	11.8	24.9	5.3	2.1	1.6	7.2	3.5	0.4	0.0	4.8	28.4	20.5	7.9	1.1	(349)
その他東南アジア	11.0	2.4	3.2	5.4	1.3	34.0	2.6	10.0	1.7	19.6	27.9	3.4	0.7	1.5	5.8	6.9	1.8	0.0	7.7	24.6	17.2	7.4	2.5	(289)
オーストラリア・ニュージーランド	27.5	4.7	11.3	11.5	4.2	37.6	6.5	13.3	2.2	15.5	17.5	2.3	0.0	0.0	2.0	5.3	0.4	0.0	7.4	12.6	7.9	4.7	4.9	(153)
南太平洋	14.2	0.0	0.0	14.2	7.8	39.6	0.0	39.6	0.0	0.0	35.4	4.4	0.0	0.0	0.0	19.7	4.4	6.9	0.0	10.9	6.4	4.4	0.0	(24)
ハワイ	36.2	6.8	15.3	14.1	11.9	39.9	5.3	17.1	2.4	15.0	13.3	3.4	0.5	0.0	2.3	3.2	0.6	0.0	3.3	8.4	4.4	4.1	2.1	(457)
Guam・サイパン	42.7	12.3	22.4	8.0	9.8	36.5	7.0	15.5	3.7	10.3	17.8	4.4	0.0	0.3	2.6	4.6	2.0	0.0	4.0	2.5	0.7	1.7	0.6	(181)
アメリカ本土	23.8	2.4	9.7	11.6	6.0	32.6	2.8	7.5	1.6	20.6	18.2	2.3	0.4	1.2	3.1	7.9	0.5	0.0	2.9	22.8	11.6	11.2	2.6	(273)
カナダ	22.8	5.9	7.9	8.9	10.6	33.8	8.0	9.2	0.0	16.5	21.9	1.6	0.0	0.0	1.5	1.8	0.0	0.0	17.0	20.4	10.9	9.5	1.1	(82)
フランス	24.0	2.2	5.8	16.0	2.1	38.1	10.2	9.1	2.0	16.9	12.9	2.8	0.5	0.0	0.8	3.5	1.6	0.0	3.8	23.0	13.6	9.4	1.9	(121)
イギリス	23.8	1.8	5.8	16.2	4.9	36.5	11.8	9.5	1.5	13.7	16.1	2.7	1.0	0.0	2.5	2.6	2.2	1.0	4.1	20.9	8.9	12.0	2.6	(82)
スペイン	14.8	1.1	3.7	10.0	0.0	41.8	8.5	14.4	5.5	13.4	21.4	1.1	0.0	0.0	1.1	8.8	1.4	0.0	9.0	20.1	7.7	12.4	1.8	(103)
イタリア	19.0	2.3	5.6	11.1	0.5	45.2	4.9	14.5	2.6	23.2	20.6	6.8	0.5	0.0	0.0	4.1	3.5	0.0	5.8	12.0	6.7	5.2	3.3	(144)
ドイツ	17.1	1.4	5.8	9.9	2.0	49.2	7.7	11.5	0.5	29.5	13.5	3.6	3.3	0.0	1.5	0.9	0.0	0.0	4.2	17.0	11.4	5.6	3.2	(114)
その他ヨーロッパ	16.1	1.3	3.2	11.6	1.7	48.6	1.9	13.4	0.4	32.9	12.9	1.4	1.3	0.0	0.9	2.6	0.7	0.0	6.1	19.5	10.2	9.3	2.9	(303)
その他	10.7	1.2	3.7	5.7	1.2	33.8	3.9	10.1	0.0	19.7	19.0	3.0	0.6	0.0	1.8	3.2	1.9	0.7	7.9	31.4	13.7	17.8	5.1	(170)

(注) 1回の旅行につき、複数の旅行先(国・地域)を訪問したデータを含む。

資料: (公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

②旅行先と居住地(表I-3-6)

旅行者の居住地については、全体で見ると、人口の多い南関東が約3割を占めており、近畿が2割弱、東海及び九州・沖縄が約1割といった傾向は国内旅行の割合とほぼ同様である。

一方、旅行先別にみた際の、国内旅行で顕著に表れる近隣居住者が大きな割合を占める特徴については、海外旅行では旅行先までの距離の相対的な差が縮まるため、ほとんど

表れない。ただし、「韓国」で『九州・沖縄』居住者の割合が高いのは、距離の近さや福岡から海路が通じていることが影響していると推察される。

『南関東』では「マレーシア」「アメリカ本土」が全体よりも5ポイント以上大きく、『東海』では「中国」、『近畿』では「南太平洋」「イギリス」、『中国』では「南太平洋」、『九州・沖縄』では「韓国」「オーストラリア・ニュージーランド」となり、これらは前年とほぼ同様の傾向である。

表I-3-6 旅行先(国・地域)別の旅行者居住地

(単位：%)

居住地 旅行先	北海道	北東北	南東北	北関東	南関東	甲信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	サンプル数
		青森、岩手、秋田	宮城、山形、福島	茨城、群馬、栃木	埼玉、千葉、東京、神奈川	新潟、山梨、長野	富山、石川、福井	岐阜、静岡、愛知、三重	兵庫、奈良、和歌山	滋賀、京都、大阪、兵庫	鳥取、島根、岡山、広島、山口	徳島、香川、愛媛、高知	
全体	4.1	3.0	4.0	5.6	29.5	3.6	2.6	11.1	17.0	4.7	3.0	11.6	(4,615)
前年	4.3	3.1	4.1	5.5	29.3	3.8	2.3	11.5	16.4	5.3	2.6	11.9	(4,584)
韓国	4.6	1.8	2.5	3.1	25.6	3.2	1.5	12.2	15.0	7.4	2.7	20.6	(589)
中国	4.1	4.1	1.3	5.8	28.1	4.2	1.4	17.9	12.6	8.1	3.8	8.7	(284)
台湾	3.4	3.5	3.4	4.8	26.5	3.3	2.5	10.4	18.2	6.4	3.0	14.6	(655)
香港・マカオ	4.7	5.0	3.3	1.4	33.4	4.5	1.0	9.2	22.0	3.2	0.0	12.2	(270)
シンガポール	5.6	5.6	5.1	7.2	28.4	2.7	1.7	10.2	15.4	3.5	2.4	12.2	(216)
インドネシア	3.6	2.9	6.9	3.7	32.5	4.8	1.6	10.0	16.0	3.8	4.0	10.2	(122)
マレーシア	6.0	0.7	5.8	6.0	38.3	4.1	1.2	11.2	17.5	2.6	3.0	3.6	(109)
タイ	4.7	2.1	3.0	7.5	28.3	3.9	3.4	13.6	17.1	4.8	1.5	10.0	(349)
その他東南アジア	4.8	3.3	3.9	4.9	25.1	6.5	2.8	13.1	17.4	3.4	2.9	12.0	(289)
オーストラリア・ニュージーランド	1.5	2.9	3.6	6.8	26.7	2.3	4.4	9.4	14.7	7.4	3.3	17.0	(153)
南太平洋	3.2	4.5	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	13.9	26.4	12.0	0.0	15.0	(24)
ハワイ	6.0	2.5	4.4	6.2	31.7	4.1	1.4	11.0	15.5	3.9	1.9	11.6	(457)
グアム・サイパン	4.1	4.4	5.8	7.1	31.6	1.3	2.9	12.5	18.4	4.4	2.4	5.1	(181)
アメリカ本土	6.7	1.7	3.2	4.7	35.2	1.8	1.4	6.3	15.2	5.1	4.6	14.2	(273)
カナダ	3.3	2.3	5.0	5.1	14.6	4.3	6.0	13.2	19.7	7.2	4.5	14.9	(82)
フランス	6.6	1.7	5.9	3.3	26.2	0.6	0.5	12.4	21.9	6.2	3.7	10.9	(121)
イギリス	5.7	4.1	1.9	8.2	29.5	0.0	3.7	6.4	24.6	4.4	0.0	11.4	(82)
スペイン	2.9	3.2	7.1	4.5	26.5	5.9	1.5	14.0	13.4	4.4	3.2	13.4	(103)
イタリア	4.1	5.2	5.6	6.0	24.9	3.9	1.8	12.2	15.2	4.2	2.7	14.3	(144)
ドイツ	8.2	1.9	6.3	3.1	22.9	2.7	2.7	11.9	17.9	7.1	3.2	12.2	(114)
その他ヨーロッパ	4.7	3.1	8.4	7.5	30.0	3.7	1.6	8.7	16.3	3.7	2.5	9.7	(303)
その他	2.0	2.1	6.2	9.2	28.3	5.1	3.4	13.6	12.5	4.9	1.7	11.1	(170)

(注) 1回の旅行につき、複数の旅行先(国・地域)を訪問したデータを含む。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値

■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値

■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

③旅行先と最も楽しみにしていたこと(表I-3-7)

最も楽しみにしていたことについては、旅行先によって大きく傾向が分かれる結果となった。全体でみると、『おいしいものを食べる』が最も多く18.9%、次いで『文化的な名所を見ること』(16.3%)、『自然景観を見ること』(12.1%)、『街や都市を訪れること』(11.8%)の順で10%を超える割合となっている。

『おいしいものを食べる』については、高い順に「台湾」(39.4%)、「韓国」(35.3%)、「香港・マカオ」(26.2%)と東アジアの国々が上位に挙げた。

『文化的な名所を見ること』では、「スペイン」(43.2%)、「イタリア」(42.8%)、「ドイツ」(33.2%)、「その他ヨーロッパ」(33.2%)、「その他東南アジア」(32.0%)、「中国」(28.1%)、

「イギリス」(27.3%)とヨーロッパ諸国を中心に、東南アジア・中国が挙がるかたちとなった。

『自然景観を見ること』では、「オーストラリア・ニュージーランド」(32.4%)、「カナダ」(30.7%)、「南太平洋」(25.2%)が全体より10ポイント以上大きくなっている。

『街や都市を訪れること』では、「シンガポール」(24.6%)、「イギリス」(23.6%)、アメリカ本土(22.0%)が全体より10ポイント以上大きい。

その他、『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』での「グアム・サイパン」(31.1%)、『自然の豊かさを体験すること』での「南太平洋」(31.8%)が、全体よりも15ポイント以上大きい値となっている。

表I-3-7 旅行先(国・地域)別の最も楽しみにしていたこと

(単位：%)

楽しみ	おいしいものを食べる	文化的な名所を見る	自然景観を見る	街や都市を訪れる	買い物をする	観光・文化施設を訪れる	スポーツやアウトドア活動を楽しむ	自然の豊かさを体験	エステ・スパ・マッサージを受ける	地域の文化を体験	帰省・冠婚葬祭関連・親族や知人訪問	芸術・音楽・スポーツなどの観劇・鑑賞・観戦	目当ての宿泊施設に泊まる	地域の祭りやイベントに参加・見物	その他	サンプル数
全体	18.9	16.3	12.1	11.8	8.5	7.7	6.3	3.9	2.5	2.5	2.4	2.3	2.2	1.4	1.1	(4,197)
前年	18.1	16.2	13.2	12.2	7.5	7.1	6.0	4.6	2.5	2.4	2.3	2.0	1.9	1.0	3.1	(4,231)
韓国	35.3	10.2	3.9	7.0	20.2	5.2	1.1	0.7	5.3	1.6	1.3	1.6	4.8	0.8	1.0	(639)
中国	11.4	28.1	17.8	12.5	4.6	6.4	3.4	1.8	0.9	0.9	5.6	4.9	1.3	0.6	0.0	(235)
台湾	39.4	18.2	6.3	9.6	4.3	9.2	2.0	0.5	1.2	1.6	1.0	2.7	1.3	1.0	1.6	(593)
香港・マカオ	26.2	12.1	5.1	17.6	6.0	17.5	1.5	1.8	1.2	3.2	1.5	2.5	0.0	3.4	0.5	(193)
シンガポール	9.1	13.8	7.0	24.6	6.1	22.5	3.0	0.9	0.0	4.9	0.7	1.5	2.1	3.2	0.6	(149)
インドネシア	8.7	9.6	11.8	10.7	4.6	5.8	7.5	10.1	0.0	5.4	0.0	5.8	7.9	9.0	3.2	(81)
マレーシア	13.7	22.1	7.6	15.5	5.8	4.2	9.5	6.4	1.6	1.2	1.5	2.7	3.2	3.7	1.3	(82)
タイ	22.4	18.8	7.7	10.5	6.2	1.4	13.8	2.7	0.0	0.3	2.5	3.3	6.6	1.1	2.5	(281)
その他東南アジア	6.7	32.0	15.2	9.3	4.7	2.0	7.7	4.5	0.0	5.7	3.5	3.9	3.5	1.2	0.4	(259)
オーストラリア・ニュージーランド	5.6	3.5	32.4	8.2	2.6	12.8	11.2	13.0	1.0	2.6	5.8	0.0	0.0	0.4	0.8	(149)
南太平洋	0.0	0.0	25.2	7.9	0.0	0.0	14.0	31.8	0.0	7.9	0.0	0.0	7.8	5.3	0.0	(13)
ハワイ	15.8	2.3	18.3	9.4	13.9	5.3	12.7	9.9	0.7	3.5	3.0	0.7	0.9	3.1	0.6	(444)
グアム・サイパン	6.2	2.5	15.0	2.0	19.9	2.8	31.1	7.9	0.4	3.6	3.6	0.4	2.1	1.4	0.9	(146)
アメリカ本土	6.2	3.5	15.2	22.0	7.6	16.8	3.8	3.3	7.1	3.5	8.3	1.0	0.0	0.6	1.2	(208)
カナダ	2.5	5.3	30.7	15.4	0.0	7.9	10.3	14.1	5.0	4.1	2.3	2.3	0.0	0.0	0.0	(43)
フランス	10.3	24.0	6.7	16.9	5.3	9.8	1.0	8.4	5.6	0.0	2.7	3.1	1.3	0.0	5.0	(72)
イギリス	2.3	27.3	6.2	23.6	5.9	12.9	0.8	3.7	12.9	1.0	1.4	0.0	0.0	0.0	2.0	(64)
スペイン	10.9	43.2	5.8	13.3	0.0	12.8	0.0	0.9	2.3	3.9	0.0	6.9	0.0	0.0	0.0	(59)
イタリア	13.9	42.8	4.7	15.0	3.0	7.3	4.5	1.2	6.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(88)
ドイツ	4.9	33.2	2.8	21.6	3.2	6.9	5.5	2.9	3.7	0.0	0.0	6.2	2.3	0.0	6.9	(45)
その他ヨーロッパ	1.7	33.2	20.0	19.3	2.5	5.7	1.6	1.5	6.6	3.2	1.4	2.6	0.0	0.0	0.6	(204)
その他	3.5	24.4	33.3	8.3	1.4	3.9	8.1	6.9	2.1	2.5	0.0	4.2	1.0	0.0	0.4	(150)

(注)1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪れたデータのみ。

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

④旅行先での交通手段(表I-3-8)

旅行先での主な交通手段をみると、全体では『飛行機』(47.6%)、『タクシー・ハイヤー』(30.6%)、『列車』(30.6%)、『貸切バス・定期観光バス』(21.8%)、『路線バス』(21.3%)の割合が高い。

旅行先別では、国・地域によって傾向が分かれており、『飛行機』は、島嶼地域の中では「オーストラリア・ニュージーランド」(64.2%)、また大陸の中では「スペイン」(61.2%)、「カナダ」(58.4%)で全体よりも10ポイント以上高い利用率となった。

『タクシー・ハイヤー』の利用は、「タイ」(50.0%)、「インドネシア」(42.7%)、「その他東南アジア」(39.3%)、「シンガポール」(36.4%)などの東南アジアで高い割合を占める。

『列車』は、ヨーロッパ諸国、及び台湾や韓国、香港・マカオなどで多く、利用率の高い順に「イギリス」(56.9%)、「フランス」(55.5%)、「スペイン」(53.1%)、「台湾」(45.3%)、「その他ヨーロッパ」(42.7%)、「ドイツ」(41.6%)、「韓国」(41.4%)、

「イタリア」(40.7%)、「香港・マカオ」(39.8%)となる。

『貸切バス・定期観光バス』や『路線バス』についてもヨーロッパでの利用率が高く、特に前者は「イギリス」(44.9%)、「フランス」(32.2%)、「スペイン」(32.0%)、後者は「その他ヨーロッパ」(47.6%)、「イタリア」(45.3%)、「ドイツ」(39.7%)、「フランス」(31.8%)で全体よりも10ポイント以上大きい値である。

そのほか、『観光客向けの巡回バスなど』は「グアム・サイパン」(33.8%)、「ハワイ」(31.2%)で全体よりも15ポイント以上高い利用率である。

『船(フェリー、観光船など)』は、「ハワイ」「南太平洋」「オーストラリア・ニュージーランド」「グアム・サイパン」などの島嶼地域や、北米、イギリスで利用率が高くなった。

そのほか、『レンタカー』の利用率は、「カナダ」(26.5%)で最も高く、次いで「イタリア」(23.3%)、「南太平洋」(20.4%)、「その他ヨーロッパ」(20.1%)、「オーストラリア・ニュージーランド」(19.9%)となった。

表I-3-8 旅行先(国・地域)別の旅行先での交通手段(複数回答)

(単位: %)

旅行先	交通手段	飛行機	タクシー・ハイヤー	列車	貸切バス・定期観光バス	路線バス	観光客向けの巡回バスなど	船(フェリー、観光船など)	レンタカー	レンタサイクル	交通機関は利用しなかった	その他	サンプル数
全体		47.6	30.6	30.6	21.8	21.3	11.1	9.7	9.2	3.8	1.7	1.1	(4,615)
前年		46.8	31.6	29.2	20.4	20.2	10.8	9.6	8.9	1.5	1.4	4.5	(4,584)
韓国		46.8	30.3	41.4	20.6	10.9	5.7	5.5	3.5	2.5	0.8	1.4	(705)
中国		54.9	19.2	25.5	14.8	29.9	5.5	11.0	7.6	2.0	1.7	0.8	(296)
台湾		43.3	33.5	45.3	25.2	18.9	6.9	7.4	4.6	3.9	2.8	1.0	(665)
香港・マカオ		43.6	29.2	39.8	30.4	15.2	11.2	8.4	18.0	2.8	2.5	0.0	(267)
シンガポール		51.9	36.4	30.6	17.1	11.9	13.3	12.0	4.9	3.4	1.9	0.5	(223)
インドネシア		41.7	42.7	7.0	8.1	10.9	15.0	11.8	8.5	3.7	3.9	3.2	(118)
マレーシア		50.5	30.9	26.8	18.3	21.4	11.0	9.1	5.8	2.1	2.7	2.4	(135)
タイ		45.1	50.0	28.3	18.1	12.8	7.6	6.3	11.1	6.3	1.6	1.4	(340)
その他東南アジア		47.9	39.3	11.1	12.1	29.7	7.9	1.0	13.1	5.2	0.4	1.9	(305)
オーストラリア・ニュージーランド		64.2	19.5	33.9	22.0	22.7	10.5	18.3	19.9	2.2	1.4	0.0	(164)
南太平洋		41.4	6.0	0.0	23.0	27.0	11.5	19.9	20.4	0.0	0.0	6.6	(16)
ハワイ		48.7	29.2	8.0	28.5	11.5	31.2	24.7	6.0	1.2	4.1	1.5	(471)
グアム・サイパン		51.5	28.0	7.5	20.0	14.0	33.8	17.7	4.7	0.0	4.8	0.0	(165)
アメリカ本土		55.5	30.4	26.8	23.0	18.2	10.9	23.1	11.9	7.8	2.4	1.0	(240)
カナダ		58.4	17.6	31.1	25.2	27.1	16.1	21.9	26.5	8.3	8.6	0.0	(61)
フランス		56.5	24.3	55.5	32.2	31.8	10.2	9.7	4.7	1.6	2.0	0.0	(141)
イギリス		41.9	35.3	56.9	44.9	30.1	15.9	19.7	17.1	2.5	3.0	0.0	(104)
スペイン		61.2	31.0	53.1	32.0	28.2	16.5	1.5	5.9	2.0	1.5	0.0	(97)
イタリア		48.5	26.4	40.7	19.8	45.3	6.9	5.5	23.3	4.3	0.8	0.9	(135)
ドイツ		52.3	19.8	41.6	27.4	39.7	10.4	10.1	11.5	3.3	1.0	1.0	(104)
その他ヨーロッパ		49.9	19.2	42.7	29.7	47.6	8.0	6.1	20.1	6.0	0.0	0.0	(267)
その他		61.2	24.0	22.2	13.3	46.8	7.4	5.8	16.0	6.8	0.0	1.7	(171)

(注) 1回の旅行につき、複数の旅行先(国・地域)を訪問したデータを含む。

資料: (公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑤ 旅行先と宿泊施設 (表I-3-9)

旅行先で利用した主な宿泊施設をみると、全体では『ホテル』(96.3%)が大半である。その内訳は、『シティホテル』(44.2%)、『リゾートホテル』(38.6%)、『ビジネスホテル』(13.6%)の順となっている。

旅行先別にみても、『シティホテル』の利用率は多くの国・地域で総じて高い(30%以上)一方で、「南太平洋」「グアム・サイパン」「ハワイ」「インドネシア」では低く、これらの地域では『リゾートホテル』の利用率が高くなっている。『ビジネスホテル』については、ほとんどの国・地域で10%に満たない

利用率であるが、東アジアやヨーロッパの一部(イタリア、スペイン)、アメリカ本土では、10%以上の利用率を示した。特に、「韓国」(25.7%)、「台湾」(19.5%)では高い値である。

そのほか、『別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設』では「ハワイ」(8.6%)で全体よりも5ポイント以上、『ゲストハウス・ドミトリー』では「南太平洋」(18.7%)で全体よりも10ポイント以上大きい値となった。帰省や親戚・知人訪問を目的とした渡航が多い「アメリカ本土」「カナダ」では『実家・親戚・知人宅』の利用率が他国に比べて大きい値となった。

表I-3-9 旅行先(国・地域)別の宿泊施設(複数回答)

(単位: %)

旅行先	宿泊施設				ペンション・B&B・ロッジ	キャンプ・オートキャンプ	別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設	ゲストハウス・ドミトリー	実家・親戚・知人宅	その他	サンプル数
	ホテル	シティホテル	ビジネスホテル	リゾートホテル							
全体	96.3	44.2	13.6	38.6	3.3	0.7	2.2	4.7	4.3	2.5	(4,197)
前年	88.1	44.0	13.7	39.0	3.1	0.7	2.1	3.7	4.7	2.6	(4,231)
韓国	87.5	50.1	25.7	11.6	1.1	0.3	0.4	6.3	2.6	1.9	(639)
中国	85.1	47.8	14.2	23.1	2.4	0.8	0.5	2.1	8.8	0.2	(235)
台湾	88.8	49.5	19.5	19.8	2.2	1.0	0.6	3.6	1.9	1.9	(593)
香港・マカオ	93.5	47.4	13.6	32.5	2.5	0.5	1.2	0.9	1.3	0.0	(193)
シンガポール	89.3	31.1	8.1	50.0	3.1	0.8	2.0	1.3	3.6	0.0	(149)
インドネシア	83.7	10.6	6.6	66.4	2.2	0.8	2.3	8.2	2.8	0.0	(81)
マレーシア	82.6	32.5	7.3	42.7	3.2	0.6	4.1	6.3	3.2	0.0	(82)
タイ	84.6	43.6	5.6	35.3	2.5	0.2	1.7	4.3	5.5	1.2	(281)
その他東南アジア	84.7	36.1	9.4	39.1	2.1	0.5	0.6	3.5	4.8	3.9	(259)
オーストラリア・ニュージーランド	78.7	32.2	5.4	41.1	2.7	0.6	2.3	4.6	6.9	4.3	(149)
南太平洋	62.0	0.0	4.8	57.2	6.9	0.0	0.0	18.7	4.8	7.5	(13)
ハワイ	84.9	10.1	2.1	72.7	1.2	0.0	8.6	3.0	0.9	1.3	(444)
グアム・サイパン	95.3	5.3	1.5	88.5	0.0	0.0	0.4	2.8	0.6	0.8	(146)
アメリカ本土	72.2	36.5	11.6	24.1	3.9	0.9	1.5	4.1	14.4	3.0	(208)
カナダ	70.3	35.5	7.8	27.1	7.9	2.0	2.0	7.0	9.5	1.2	(43)
フランス	75.9	39.7	9.8	26.5	2.2	0.7	3.8	7.9	6.4	3.1	(72)
イギリス	73.1	48.0	7.2	17.9	8.0	0.0	4.0	4.5	5.9	4.5	(64)
スペイン	74.3	42.8	11.3	20.2	4.8	0.8	1.8	9.5	5.6	3.2	(59)
イタリア	89.8	48.9	14.5	26.4	3.8	0.9	0.0	0.6	1.0	3.8	(88)
ドイツ	79.7	53.2	9.9	16.5	5.0	0.0	2.3	2.9	9.0	1.1	(45)
その他ヨーロッパ	83.3	47.8	9.9	25.6	6.3	0.0	1.9	3.3	1.1	4.1	(204)
その他	76.9	38.5	2.2	36.1	7.1	2.5	1.6	3.6	2.2	6.1	(150)

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。

資料: (公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑥旅行先と宿泊数(表I-3-10)

旅行先での宿泊数について全体で見ると、『3泊』が最も多く(24.9%)、次いで『2泊』(17.6%)、『4泊』(15.3%)、『5泊』(11.1%)となっている。

旅行先別には、基本的に遠方の旅行先ほど宿泊数が多い傾向にあり、ヨーロッパ諸国、アメリカ本土やカナダでは6泊以上の滞在が全体の50%以上を占めている。『10～13泊』では「カナダ」(16.4%)、「ドイツ」(14.2%)が、『8～9泊』では「イタリア」(21.9%)、「その他ヨーロッパ」(21.1%)、「スペイン」(18.3%)、「ドイツ」(16.4%)、「カナダ」(15.9%)、『7泊』では「イタリア」(23.8%)、「イギリス」(19.2%)、「その他ヨーロッパ」(18.5%)、「スペイン」(17.3%)が、全体よりも10ポイント以上

大きい値である。

一方、近隣の東アジア諸国では、比較的短期の旅行が中心であり、特に「韓国」「台湾」「香港・マカオ」への旅行者のそれぞれ75%以上が『1～3泊』の滞在である。『2泊』の旅行では、「韓国」(45.7%)、「香港・マカオ」(31.7%)、「台湾」(30.5%)が全体よりも10ポイント以上大きい値となっている。

東南アジアや、オーストラリア・ニュージーランド、南太平洋、ハワイ、グアム・サイパンなどへの旅行では、『3～5泊』の滞在が多くなり、『3泊』では「グアム・サイパン」(44.9%)、「シンガポール」(44.0%)、「台湾」(42.1%)、「香港・マカオ」(41.2%)で全体の15ポイント以上、『4泊』では「その他東南アジア」(25.7%)、「タイ」(25.4%)で全体より10ポイント以上大きい値となっている。

表I-3-10 旅行先(国・地域)別の宿泊数

(単位:%) (単位:泊)

旅行先	宿泊数													平均 宿泊数 (概数)	サン プル 数
	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8 ～ 9泊	10 ～ 13泊	14 ～ 20泊	21 ～ 27泊	28泊 以上			
全体	3.6	17.6	24.9	15.3	11.1	7.4	7.1	5.6	3.6	1.9	0.7	1.3	5.0	(4,197)	
前年	3.6	15.9	23.4	16.3	12.0	7.3	7.9	6.8	3.4	1.5	0.5	1.4	5.0	(4,231)	
韓国	13.4	45.7	26.9	7.8	2.7	1.4	0.2	0.9	0.2	0.0	0.2	0.5	2.9	(639)	
中国	3.8	21.4	33.7	16.0	7.4	4.9	5.0	3.1	1.6	1.2	0.9	1.0	4.1	(235)	
台湾	5.1	30.5	42.1	12.7	4.0	1.7	0.9	0.8	1.1	0.6	0.3	0.3	3.1	(593)	
香港・マカオ	3.4	31.7	41.2	14.1	3.3	3.0	1.2	0.5	1.1	0.5	0.0	0.0	2.9	(193)	
シンガポール	4.6	20.2	44.0	14.5	8.4	5.1	0.4	0.8	1.0	1.0	0.0	0.0	3.7	(149)	
インドネシア	0.0	7.9	25.1	22.0	16.3	6.5	2.3	7.0	3.0	4.3	1.6	4.0	5.8	(81)	
マレーシア	0.7	8.7	26.6	20.6	18.1	7.1	7.7	6.5	1.2	0.8	0.0	2.0	5.7	(82)	
タイ	0.6	8.8	25.2	25.4	12.2	7.1	6.7	3.7	4.1	2.1	1.0	3.1	6.1	(281)	
その他東南アジア	0.8	6.9	22.5	25.7	12.6	7.6	7.5	9.0	3.2	1.3	0.0	2.9	5.2	(259)	
オーストラリア・ニュージーランド	1.1	4.7	12.8	21.9	18.9	9.9	10.9	4.4	5.9	4.8	1.7	3.0	7.8	(149)	
南太平洋	0.0	0.0	13.3	25.2	18.6	21.0	8.5	0.0	5.5	0.0	0.0	7.9	6.3	(13)	
ハワイ	1.0	4.0	14.8	22.7	25.1	10.2	11.1	4.3	3.7	0.9	0.9	1.4	5.8	(444)	
グアム・サイパン	0.0	18.1	44.9	17.9	7.3	4.7	3.8	1.0	1.5	0.0	0.0	1.0	3.7	(146)	
アメリカ本土	0.7	2.8	9.4	12.7	18.4	13.1	14.7	13.2	8.1	2.5	1.0	3.5	7.4	(208)	
カナダ	0.0	0.0	13.7	8.3	10.3	16.3	8.8	15.9	16.4	6.4	0.0	3.9	6.4	(43)	
フランス	0.0	0.0	7.9	18.8	19.7	9.3	15.2	6.2	10.1	11.3	1.3	0.0	5.8	(72)	
イギリス	0.0	3.1	15.4	10.4	12.5	13.3	19.2	6.5	6.9	11.8	1.0	0.0	6.6	(64)	
スペイン	0.0	0.0	9.6	7.3	11.2	14.7	17.3	18.3	10.2	11.5	0.0	0.0	8.2	(59)	
イタリア	0.0	0.0	1.8	7.6	16.4	13.3	23.8	21.9	12.2	0.8	2.1	0.0	7.3	(88)	
ドイツ	2.3	2.9	14.8	10.5	6.1	15.8	10.2	16.4	14.2	3.7	0.0	3.2	6.2	(45)	
その他ヨーロッパ	0.0	0.6	4.0	7.4	13.9	24.8	18.5	21.1	4.4	3.2	2.2	0.0	7.6	(204)	
その他	0.0	1.0	7.2	9.7	16.3	13.3	18.1	13.9	12.6	4.9	2.0	1.0	7.0	(150)	

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。

資料:(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

■ 平均宿泊数が全体平均値より0.5泊以上大きい値(平均宿泊数については、28泊以上は28泊と仮定して算出。)

⑦旅行先と旅行費用(表I-3-11)

交通費や宿泊費、飲食代、土産代などを含めた旅行1回1人当たりの総費用については、全体でみると、『20万円以上30万円未満』(14.7%)、及び『10万円以上15万円未満』(14.7%)の割合が最も高くなった。

平均費用(概数)でみると、ヨーロッパ諸国やアメリカ本土・カナダ、南太平洋、ハワイやオーストラリア・ニュージーランドで高くなる傾向にあり、高い順に「イギリス」「南太平洋」「ドイツ」「イタリア」「カナダ」「フランス」「アメリカ本土」「スペイン」「その他ヨーロッパ」「ハワイ」「オーストラリア・ニュージーラン

ド」となる。『100万円以上』では「アメリカ本土」「イギリス」「南太平洋」で全体よりも5ポイント以上大きい値となっている。

一方、東アジアや東南アジア、グアム・サイパンでは比較的安価な旅行費用であり、20万円未満である割合が50%以上となっている。特に「韓国」「中国」「台湾」への旅行では80%以上が20万円未満である。

価格帯によるばらつきは、「ドイツ」「ハワイ」「フランス」「カナダ」「スペイン」で比較的小さく、「イタリア」「南太平洋」で特に大きい傾向である。

表I-3-11 旅行先(国・地域)別の旅行費用価格帯

(単位: %) (単位: 円)

旅行先	消費額															平均費用(概数)	サンプル数
	3万円未満	3万円以上5万円未満	5万円以上7万円未満	7万円以上10万円未満	10万円以上15万円未満	15万円以上20万円未満	20万円以上30万円未満	30万円以上40万円未満	40万円以上50万円未満	50万円以上60万円未満	60万円以上70万円未満	70万円以上80万円未満	80万円以上90万円未満	90万円以上100万円未満	100万円以上		
全体	1.8	5.9	9.1	12.3	14.7	13.1	14.7	9.3	4.8	3.3	2.2	1.2	0.7	0.7	2.4	229,549	(4,197)
前年	1.8	5.2	9.6	12.0	15.4	12.2	15.9	9.0	5.1	3.5	1.8	1.6	0.8	0.7	2.2	230,439	(4,231)
韓国	5.6	17.9	19.2	19.9	17.4	7.7	5.4	2.0	1.2	0.5	0.7	0.0	0.0	0.0	0.5	111,057	(639)
中国	3.4	9.7	13.7	19.6	23.1	11.1	11.3	1.4	2.5	1.3	0.4	0.8	0.4	0.0	0.0	142,436	(235)
台湾	2.1	9.7	17.8	26.3	16.8	11.2	5.3	4.5	0.5	0.2	0.9	0.4	0.2	0.4	0.6	130,573	(593)
香港・マカオ	0.5	5.6	20.4	16.8	16.0	14.5	10.8	3.3	2.5	2.7	1.2	0.8	0.3	0.0	1.0	166,476	(193)
シンガポール	1.6	2.4	4.5	11.8	23.9	19.1	13.8	9.6	3.3	1.8	0.8	0.0	0.0	0.8	2.4	207,685	(149)
インドネシア	1.1	5.2	10.1	7.9	12.8	15.2	23.4	8.4	2.8	1.8	1.3	4.4	1.2	0.0	0.0	220,311	(81)
マレーシア	0.7	0.0	15.6	20.0	14.0	16.8	18.0	5.0	2.5	0.8	0.0	0.8	0.0	0.7	0.7	170,880	(82)
タイ	1.7	4.0	4.9	14.2	22.5	22.3	14.0	10.1	2.5	1.0	0.3	0.8	0.0	0.0	0.4	184,462	(281)
その他東南アジア	1.0	1.5	5.0	11.2	24.5	16.7	19.3	9.6	4.5	3.1	0.7	0.5	0.3	0.4	0.9	215,415	(259)
オーストラリア・ニュージーランド	1.0	0.4	0.6	4.8	9.1	15.9	20.9	14.8	10.8	6.8	2.4	2.1	0.4	2.4	2.1	312,780	(149)
南太平洋	0.0	0.0	0.0	7.8	24.2	0.0	7.9	7.9	25.8	0.0	13.3	5.3	0.0	0.0	7.8	404,298	(13)
ハワイ	0.4	1.3	1.1	3.7	8.5	12.2	23.2	11.7	11.0	7.3	4.4	2.3	0.7	1.5	5.5	346,554	(444)
グアム・サイパン	0.4	2.5	7.8	8.2	21.6	18.7	14.9	6.7	4.9	2.6	2.7	0.7	1.5	0.0	3.3	237,643	(146)
アメリカ本土	0.3	1.0	2.5	1.3	5.5	13.4	23.8	16.0	9.1	7.5	4.3	1.2	0.6	2.0	8.0	372,399	(208)
カナダ	0.0	2.1	0.0	2.1	3.6	16.9	17.6	18.2	10.5	4.6	6.2	3.9	3.7	1.6	4.3	375,972	(43)
フランス	0.0	2.1	0.0	2.1	3.6	16.9	17.6	18.2	10.5	4.6	6.2	3.9	3.7	1.6	4.3	375,972	(72)
イギリス	0.0	0.0	4.9	1.4	7.3	5.9	16.0	25.9	1.4	11.9	8.1	3.5	2.5	3.1	8.0	435,945	(64)
スペイン	1.8	1.8	0.0	5.3	10.1	19.1	12.2	22.1	6.3	4.8	1.8	3.6	1.2	3.9	5.1	351,139	(59)
イタリア	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	8.4	22.1	30.3	14.7	7.8	3.8	3.1	0.8	2.4	1.4	379,147	(88)
ドイツ	4.6	2.6	1.4	0.0	2.7	15.3	20.9	8.1	8.6	8.9	10.3	3.2	2.3	2.7	4.6	384,196	(45)
その他ヨーロッパ	0.0	2.6	0.8	2.3	6.9	7.8	27.7	23.3	7.2	5.4	4.0	1.9	3.7	0.0	3.8	348,788	(204)
その他	0.0	0.0	1.4	0.6	7.6	17.3	23.8	15.2	5.2	7.2	7.5	2.8	2.6	0.8	5.5	372,018	(150)

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪れたデータのみ。

資料: (公財) 日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑧旅行先と現地で楽しんだ活動(表I-3-12)

現地で楽しんだ活動では、『まち並み散策・まち歩き』(50.8%)、『ショッピング・買い物』(49.4%)、『現地グルメ・名物料理』(49.0%)、『自然や景勝地の訪問』(46.5%)、『歴史・文化的な名所の訪問』(45.2%)、『都市観光・都会見物』(45.0%)の割合が高くなり、旅行者の4割以上が現地で楽しんだとしている。

それぞれの活動について、楽しんだ旅行者の多い国・地域をみると、『まち並み散策・まち歩き』では「その他ヨーロ

パ」(71.4%)、「スペイン」(68.3%)、「フランス」(66.9%)、「イタリア」(66.2%)、『ショッピング・買い物』では「ハワイ」(66.6%)、『自然や景勝地の訪問』では「カナダ」(77.4%)、「オーストラリア・ニュージーランド」(73.5%)、「スペイン」(71.6%)、「その他ヨーロッパ」(69.8%)、『歴史・文化的な名所の訪問』では「イタリア」(77.5%)、「その他ヨーロッパ」(76.0%)、「イギリス」(75.3%)、「フランス」(73.0%)、「スペイン」(66.9%)、「その他東南アジア」(61.9%)、『都市観光・都会見物』では「その他ヨーロッパ」(68.6%)、「イギリス」(66.5%)、「シンガポ

表I-3-12 旅行先(国・地域)別の現地活動(複数回答)

現地活動	まち並み散策・まち歩き	ショッピング・買い物	現地グルメ・名物料理	自然や景勝地の訪問	歴史・文化的な名所の訪問	都市観光・都会見物	世界遺産訪問	リゾート滞在(海浜)	美術館・博物館	観光施設・動物園・水族館	海水浴・マリンスポーツ	スパ・エステ	祭り・イベント	芸術鑑賞(観劇、コンサート・ライブなど)	家族や親戚、友人知人訪問	テーマパーク・レジャーランド	写真・写生	アウトドア体験(カヌー、乗馬体験、気球など)	
旅行先																			
全体	50.8	49.4	49.0	46.5	45.2	45.0	14.5	13.8	13.3	11.6	9.3	7.1	6.6	6.5	6.0	5.9	5.0	3.6	
前年	52.3	47.9	50.0	48.0	44.6	44.9	14.2	14.2	14.7	10.4	10.0	6.7	6.3	6.2	6.0	5.5	6.0	3.9	
韓国	42.2	58.8	58.0	24.3	35.4	32.0	4.2	1.9	3.9	6.6	0.0	13.2	4.3	7.2	3.3	4.0	4.6	0.6	
中国	44.1	27.8	31.2	47.6	50.5	42.1	16.2	0.4	8.7	8.0	0.0	1.5	3.0	7.8	1.8	6.1	2.7	0.0	
台湾	55.7	49.9	61.9	41.9	52.0	50.2	4.9	1.8	17.1	10.8	1.3	6.7	8.4	1.9	5.3	2.2	3.1	0.8	
香港・マカオ	54.6	43.9	48.2	24.0	39.9	50.0	9.4	3.1	3.5	10.0	0.3	3.6	6.4	2.3	2.8	15.0	4.3	0.9	
シンガポール	55.1	37.9	31.0	44.0	37.7	60.1	5.5	10.3	5.4	31.5	3.0	1.1	12.4	1.5	4.9	22.2	1.8	1.0	
インドネシア	46.7	40.4	35.5	49.9	33.3	27.5	15.3	35.6	8.4	10.5	16.9	14.2	8.0	14.0	1.7	1.7	3.2	5.0	
マレーシア	41.6	46.4	49.3	52.2	33.2	38.7	15.9	18.9	9.5	14.5	14.9	9.1	5.7	0.0	6.7	6.9	9.0	4.5	
タイ	46.1	54.6	52.5	39.7	41.4	40.8	15.0	21.4	3.3	15.6	12.3	19.9	8.4	4.1	5.4	4.7	6.4	4.9	
その他東南アジア	44.4	39.5	42.4	55.7	61.9	40.6	23.1	14.9	5.9	7.2	13.2	11.4	4.2	6.0	6.1	2.4	7.1	4.2	
オーストラリア・ニュージーランド	54.5	43.7	38.8	73.5	34.1	51.3	19.6	19.5	11.1	21.2	15.8	1.5	7.8	3.1	7.8	6.5	8.4	5.6	
南太平洋	25.3	25.1	12.5	54.3	0.0	12.5	0.0	69.0	0.0	7.5	27.9	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
ハワイ	51.9	66.6	57.0	57.7	28.3	36.8	2.0	51.7	2.5	15.6	32.7	7.0	7.9	2.8	7.5	6.5	2.9	8.9	
グアム・サイパン	29.3	60.3	46.8	36.5	17.8	20.0	0.0	53.9	0.8	10.8	46.0	5.1	6.2	3.2	4.3	7.4	0.7	12.7	
アメリカ本土	50.2	49.2	37.3	39.9	34.4	52.7	10.8	5.5	23.5	12.5	4.1	3.6	7.4	18.6	7.5	16.8	16.1	3.8	
カナダ	62.0	55.3	50.4	77.4	50.1	55.0	22.0	5.0	22.1	29.8	5.2	2.7	7.3	9.0	15.6	8.1	18.2	11.4	
フランス	66.9	44.9	48.9	51.1	73.0	58.1	41.0	9.7	51.1	12.0	2.4	2.3	6.8	13.7	14.0	3.5	8.3	2.3	
イギリス	64.0	49.8	39.0	57.8	75.3	66.5	29.0	0.0	55.1	13.3	0.0	0.0	7.9	23.9	2.9	4.8	6.2	0.0	
スペイン	68.3	43.1	56.1	71.6	66.9	58.6	41.4	5.4	50.6	11.9	1.1	0.0	8.4	16.9	6.1	0.0	6.7	0.0	
イタリア	66.2	43.4	51.0	55.9	77.5	58.3	54.3	0.7	49.8	7.2	0.0	0.0	5.1	8.7	11.7	0.8	1.2	1.1	
ドイツ	48.5	35.2	29.9	56.6	59.5	51.8	16.3	0.0	29.5	10.6	3.2	0.0	12.7	3.0	3.0	3.0	11.7	0.0	
その他ヨーロッパ	71.4	45.4	45.0	69.8	76.0	68.6	45.7	5.2	36.7	6.1	2.9	0.8	4.8	17.7	11.6	2.3	3.1	4.2	
その他	54.2	37.4	36.2	71.5	63.8	59.7	47.3	7.0	25.3	6.3	14.1	2.3	5.0	6.2	12.9	2.9	2.7	10.7	

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

ル」(60.1%)で全体よりも15ポイント以上大きな値となっている。『現地グルメ・名物料理』については、顕著な傾向はみられないが、「台湾」(61.9%)、「韓国」(58.0%)、「ハワイ」(57.0%)、「スペイン」(56.1%)で比較的高い割合となっている。

そのほか、『リゾート滞在(海浜)』や『海水浴・マリンスポーツ』は「南太平洋」「ハワイ」「グアム・サイパン」において特に大きい値であり、『美術館・博物館』『芸術鑑賞(観劇、コンサート・ライブなど)』はヨーロッパ諸国が比較的高い値となった。

そのほかの特徴として、『観光施設・動物園・水族館』に

ついては「シンガポール」「カナダ」で全体よりも15ポイント以上大きい値である。

「カナダ」では『季節の花見』が全体より15ポイント以上、『ドライブ』が10ポイント以上となるほか、『マラソン・ジョギング』『生活文化体験』『観光産業』『リゾート体験(高原)』『野生動物観察』など、幅広い体験が提供されていることがわかる。「シンガポール」においては、観光施設・動物園・水族館、テーマパーク・レジャーランドなどの施設での楽しみを提供していることが読み取れる。

(単位：%)

登山・トレッキング	ドライブ	温泉	ゴルフ	季節の花見	野生動物観察(クジラ、鳥など)	リゾート滞在(高原)	産業観光(工場見学、モノづくりの現場見学など)	スポーツ観戦	生活文化体験(陶芸体験、そば打ち体験など)	サイクリング	マラソン・ジョギング	スキー・スノーボード	果物狩り・農林漁業体験	その他	現地ツアー・体験プログラム等の参加率	サンプル数	現地活動	
																	旅行先	
3.6	3.3	3.1	2.9	2.2	2.0	1.9	1.7	1.5	1.2	1.0	0.6	0.6	1.3	1.9	-	(4,197)	全体	
3.6	3.4	2.9	3.0	2.5	2.4	2.0	1.6	1.6	1.4	1.1	0.8	0.3	0.5	2.0		(4,231)	前年	
1.3	1.0	3.5	0.7	1.9	0.2	1.1	1.6	2.1	0.4	0.4	0.2	0.2	1.7	0.6	18.2	(639)	韓国	
1.6	0.6	3.1	1.5	2.8	0.5	1.5	0.9	1.8	0.5	0.2	0.0	0.6	0.7	1.6	35.9	(235)	中国	
1.0	1.2	7.1	0.9	2.1	0.6	0.6	0.8	2.4	1.5	0.3	0.2	0.4	0.6	1.6	30.9	(593)	台湾	
2.9	0.3	3.0	0.7	0.0	0.5	0.5	0.0	1.0	0.3	0.8	0.5	0.0	2.6	0.7	35.8	(193)	香港・マカオ	
0.0	1.0	5.6	1.2	3.6	2.0	2.5	1.3	1.6	0.5	1.3	0.0	0.0	0.0	0.5	40.4	(149)	シンガポール	
2.0	1.6	2.4	3.6	2.8	2.1	5.2	0.8	0.8	2.1	0.8	0.8	0.8	0.0	7.1	35.3	(81)	インドネシア	
4.1	2.4	3.3	4.3	1.8	5.5	6.0	0.0	2.3	0.8	0.0	1.5	0.8	0.0	1.3	27.1	(82)	マレーシア	
0.0	2.9	1.4	9.2	1.6	1.3	1.1	0.7	0.9	1.0	2.0	0.3	0.4	1.6	0.3	32.0	(281)	タイ	
2.9	1.5	1.1	1.2	0.0	3.2	3.9	0.2	1.8	0.4	0.4	0.0	1.2	2.6	3.3	39.1	(259)	その他東南アジア	
7.5	6.1	2.5	7.8	6.2	9.4	4.7	3.5	1.5	0.4	0.0	2.1	1.5	2.0	3.9	49.5	(149)	オーストラリア・ニュージーランド	
0.0	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.7	(13)	南太平洋	
12.6	10.4	1.3	7.2	1.6	3.3	1.0	0.2	1.4	3.5	2.8	0.2	0.2	1.6	1.0	52.0	(444)	ハワイ	
1.5	7.4	2.9	6.0	1.3	0.5	1.3	0.9	0.0	0.0	0.9	0.9	0.9	0.0	0.0	51.7	(146)	グアム・サイパン	
4.9	8.1	1.7	5.6	1.3	1.6	1.2	10.2	0.5	1.4	2.2	1.4	1.7	1.2	2.0	32.5	(208)	アメリカ本土	
10.8	16.2	5.0	5.2	18.4	11.7	10.3	7.7	2.7	7.7	2.7	10.2	2.7	0.0	5.5	40.3	(43)	カナダ	
0.9	5.9	0.9	0.9	3.2	2.3	3.5	5.0	0.9	3.5	2.3	2.3	2.3	0.0	7.4	30.0	(72)	フランス	
2.7	1.9	1.0	0.0	5.6	0.0	4.3	6.4	2.3	2.1	0.0	0.0	2.3	0.0	2.1	44.0	(64)	イギリス	
1.1	1.1	1.6	0.0	2.7	0.0	0.0	1.8	1.1	1.6	2.3	0.0	1.1	0.9	1.1	24.0	(59)	スペイン	
1.5	0.8	1.1	0.0	2.3	1.2	3.4	0.0	1.1	1.1	0.0	3.5	0.0	0.8	5.3	36.5	(88)	イタリア	
3.5	5.9	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	2.3	3.2	2.3	0.0	0.0	5.9	33.1	(45)	ドイツ	
5.1	1.4	1.6	0.0	3.9	0.3	3.4	1.0	1.3	0.0	0.3	0.7	0.5	3.0	2.4	34.3	(204)	その他ヨーロッパ	
8.8	2.9	5.0	0.6	1.8	9.2	0.6	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	4.1	45.7	(150)	その他	

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

⑨旅行先と満足度・再来訪意向(表I-3-13)

旅行先での満足度をみると、全体での最大シェアは『満足』であり、満足層(『大変満足』+『満足』+『やや満足』)の割合は94.3%となった。

『大変満足』の割合が最も高いのは、「ハワイ」(53.5%)であり、次いで「イギリス」(52.0%)、「フランス」(50.3%)となった。

また、満足度を指数化した得点でみると、最も指数が高かった国・地域も「ハワイ」(6.39)であり、次いで「スペイン」(6.28)、「オーストラリア・ニュージーランド」(6.26)、「イギリス」(6.26)となった。

再来訪意向(1年以内に当該地域を再び訪れたいか)については、再来訪希望層(『大変そう思う』+『そう思う』+『やや思う』)は全体で76.2%となった。

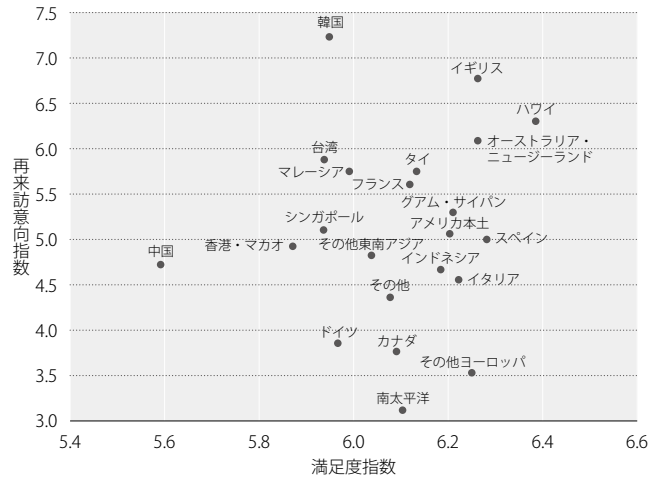
『大変そう思う』の割合が最も高いのは、「ハワイ」(53.1%)であり、次いで「韓国」(51.5%)、「タイ」(39.6%)となった。

再来訪意向についても指数化した得点をみると、最も高いのは「韓国」(7.22)、次いで「イギリス」(6.77)、「ハワイ」

(6.29)となった。

「ハワイ」「イギリス」「オーストラリア・ニュージーランド」などは、満足度と再来訪意向双方の値が大きいということが分かる。

図I-3-4 旅行先(国・地域)別の満足度・再来訪意向



表I-3-13 旅行先(国・地域)別の満足度・再来訪意向

(単位：%)

旅行先	満足度							満足度指数	サンプル数
	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	大変不満		
全体	38.6	41.1	14.6	4.0	0.9	0.3	0.5	6.10	(4,197)
前年	38.4	39.7	15.7	4.4	1.2	0.4	0.2	6.08	(4,231)
韓国	39.5	53.8	18.8	6.8	1.9	0.5	0.7	5.95	(528)
中国	22.3	42.8	24.8	6.7	1.2	0.3	0.3	5.59	(231)
台湾	33.5	44.5	16.4	4.4	0.6	0.0	0.5	5.99	(595)
香港・マカオ	27.5	35.3	18.4	4.7	1.2	1.4	0.0	5.87	(222)
シンガポール	29.0	44.9	15.0	2.4	1.6	0.6	0.0	5.94	(159)
インドネシア	36.9	29.6	8.3	9.4	0.0	0.0	0.7	6.19	(94)
マレーシア	30.7	42.7	31.1	11.4	1.0	0.0	1.9	5.94	(68)
タイ	36.5	44.4	12.5	2.9	1.1	0.0	0.3	6.13	(291)
その他東南アジア	35.9	39.2	19.7	3.5	0.6	0.0	0.0	6.04	(261)
オーストラリア・ニュージーランド	48.5	44.3	17.2	1.6	1.0	0.9	0.0	6.26	(133)
南太平洋	37.7	23.4	5.8	6.3	0.0	0.0	0.0	6.10	(17)
ハワイ	53.5	34.1	9.9	2.7	0.8	0.0	0.0	6.39	(439)
グアム・サイパン	40.9	36.1	7.0	2.5	0.0	0.6	2.0	6.21	(168)
アメリカ本土	48.3	28.9	9.7	2.3	0.4	0.5	0.0	6.20	(234)
カナダ	32.3	38.3	8.1	1.8	0.0	0.0	3.9	6.09	(50)
フランス	50.3	43.6	7.4	2.5	0.0	0.0	0.0	6.12	(66)
イギリス	52.0	44.5	15.8	11.3	2.0	0.0	0.0	6.26	(51)
スペイン	45.3	35.1	6.9	2.3	0.0	0.0	2.3	6.28	(63)
イタリア	43.4	33.0	6.2	0.0	0.0	0.9	0.0	6.22	(99)
ドイツ	37.6	21.0	9.4	3.9	0.0	0.0	2.1	5.97	(62)
その他ヨーロッパ	31.6	36.4	9.6	0.9	0.8	0.4	0.7	6.25	(250)
その他	40.2	45.5	12.3	2.7	1.3	0.0	0.0	6.08	(149)

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。

(注) 満足度指数：大変満足(7点)～大変不満(1点)の7段階評価の平均値。再来訪意向指数：大変そう思う(7点)～全く思わない(1点)の7段階評価の平均値。

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

(単位：%)

旅行先	再来訪意向(1年以内)							再来訪意向指数	サンプル数
	大変そう思う	そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	全く思わない		
全体	34.1	26.0	16.1	11.6	6.3	4.2	1.6	5.50	(4,197)
前年	32.1	28.0	16.9	12.6	5.9	3.1	1.4	5.53	(4,231)
韓国	51.5	37.6	16.0	9.9	3.5	2.5	1.0	7.22	(639)
中国	16.0	22.9	18.2	18.2	15.2	4.8	3.1	4.71	(235)
台湾	35.8	31.1	16.7	8.9	3.8	2.6	1.1	5.74	(593)
香港・マカオ	31.0	22.2	15.4	10.4	5.6	2.0	1.8	4.92	(193)
シンガポール	22.8	29.7	21.5	9.2	6.8	3.3	0.0	5.09	(149)
インドネシア	35.9	15.1	11.2	8.4	7.4	4.4	2.5	4.65	(81)
マレーシア	23.4	27.1	21.0	29.1	7.8	5.3	5.0	5.87	(82)
タイ	39.6	28.6	16.2	7.9	2.7	1.5	1.3	5.74	(281)
その他東南アジア	22.7	21.6	16.4	13.5	11.5	9.8	3.4	4.82	(259)
オーストラリア・ニュージーランド	34.2	27.8	18.9	17.3	7.6	6.9	0.8	6.08	(149)
南太平洋	9.7	8.0	14.3	25.7	0.0	5.8	9.7	3.11	(13)
ハワイ	53.1	28.4	12.0	5.7	1.0	0.5	0.2	6.29	(444)
グアム・サイパン	36.0	29.7	11.3	7.6	2.7	1.3	0.6	5.28	(146)
アメリカ本土	33.7	21.8	13.6	11.5	5.2	4.3	0.0	5.05	(208)
カナダ	13.1	16.1	13.3	13.2	16.0	6.7	5.9	3.75	(43)
フランス	37.4	15.2	25.1	13.0	3.6	8.4	1.0	5.59	(72)
イギリス	35.5	33.7	20.8	23.8	5.4	4.5	2.0	6.77	(64)
スペイン	34.9	16.0	16.9	11.9	5.0	4.0	3.2	4.99	(59)
イタリア	28.3	18.8	17.1	5.3	9.3	4.2	0.5	4.55	(88)
ドイツ	20.9	17.7	11.3	11.0	9.0	0.0	4.2	3.84	(45)
その他ヨーロッパ	10.4	11.7	16.4	17.5	10.0	12.4	2.0	3.52	(204)
その他	14.8	10.6	18.0	23.4	18.6	11.3	5.1	4.35	(150)

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

3 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行動向

ここでは、観光・レクリエーションを目的とする海外旅行に絞り、日本人の海外旅行の実態を詳しくみていく。なお、分析に用いた表データは全て「JTBF旅行実態調査」による。

① マーケットセグメントと申し込み時期(表I-3-14)

旅行の申し込み時期は、旅行の『3～5カ月前』(36.3%)、『1

～2カ月前』(26.4%)が多く、合わせて全体の半分以上を占める。

マーケットセグメント別では、「家族旅行」において概ね申し込み時期が早く、「友人旅行」や「ひとり旅」では申し込み時期が出発日に近い傾向となった。

特徴的なものとして、「子育て中の女性による友人旅行」での『1年以上前』の割合が顕著に高くなった。また「子育て中の男性による友人旅行」でも『3～5カ月前』の割合が最も高くなっている。

表I-3-14 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行申し込み時期

(単位：%)

マーケットセグメント	申し込み時期										サンプル数
	1年以上前	半年～1年前	3～5カ月前	1～2カ月前	3～4週間前	1～2週間前	4～6日前	2～3日前	出発前日	当日/出発後	
全体	2.1	19.6	36.3	26.4	7.7	3.7	0.9	0.5	0.3	0.1	(4,615)
前年	2.1	18.7	37.2	28.1	7.6	3.2	0.7	0.5	0.2	0.1	(4,584)
家族旅行	3.94	27.7	46.5	29.1	8.1	2.1	1.1	0.8	0.4	0.1	(1,035)
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行(小中高生を含まない)	3.9	21.7	36.3	22.6	5.7	1.0	2.5	0.0	0.4	0.0	(159)
小中高生の子供と一緒にの家族旅行(乳幼児連れも含む)	3.2	24.6	38.5	23.6	5.2	1.6	1.0	1.0	0.0	0.0	(364)
18歳以上のみの家族旅行	2.6	21.4	39.9	25.2	8.2	2.1	0.2	0.6	0.5	0.2	(512)
※3世代家族旅行	4.3	23.7	35.5	22.3	6.4	1.7	1.3	0.7	0.3	0.0	(224)
夫婦・カップル旅行	2.7	22.3	38.1	24.2	6.4	3.5	0.9	0.4	0.1	0.1	(1,527)
カップルでの旅行	4.1	20.7	27.0	28.9	8.6	8.0	2.9	0.7	0.6	0.5	(240)
夫婦での旅行(子どもなし)	2.3	24.4	35.9	25.8	5.4	2.5	0.8	0.3	0.0	0.0	(485)
子育て中の夫婦での旅行(未子が18歳未満)	2.4	19.0	26.4	19.9	10.6	13.0	2.9	1.2	0.0	0.0	(109)
子育て後の夫婦での旅行(未子が18歳以上)	2.5	22.0	45.3	22.1	5.7	1.2	0.0	0.2	0.0	0.0	(693)
友人旅行	0.9	17.9	34.9	30.0	8.7	3.6	0.4	0.3	0.1	0.0	(1,082)
未婚男性による友人旅行	0.9	14.6	30.8	30.8	13.1	4.9	0.0	1.3	0.3	0.0	(189)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	0.0	29.4	16.9	32.3	15.6	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	(38)
子育て中の男性による友人旅行(未子が18歳未満)	0.0	6.9	51.6	29.1	10.2	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	(29)
子育て後の男性による友人旅行(未子が18歳以上)	0.9	16.5	35.8	28.8	7.2	7.2	2.0	0.0	0.0	0.0	(177)
未婚女性による友人旅行	0.8	19.6	33.7	30.4	8.1	3.8	0.0	0.4	0.0	0.0	(278)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	1.1	12.6	30.1	34.0	12.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(82)
子育て中の女性による友人旅行(未子が18歳未満)	23.2	7.6	27.5	37.5	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(12)
子育て後の女性による友人旅行(未子が18歳以上)	0.2	21.1	40.8	28.2	5.1	1.0	0.2	0.0	0.3	0.0	(277)
ひとり旅	1.4	14.5	31.0	28.2	10.5	6.8	1.5	1.1	1.1	0.0	(871)
男性のひとり旅	1.7	15.4	31.4	27.4	10.2	6.9	0.8	1.1	1.4	0.0	(520)
女性のひとり旅	0.9	13.2	30.3	29.4	11.0	6.7	2.5	1.1	0.7	0.0	(351)

(注) 3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

②マーケットセグメントと出発月・出発日(表I-3-15)

「家族旅行」では子どもの休みに旅行時期が影響される傾向にあり、特に「小中高生の子どもの一緒に家族旅行」では、学校の『夏休み』(『8月』)に旅行に出かける割合が全体と比較して高い。

また、子どもを伴わない「夫婦旅行」や「友人旅行」においても子どもの影響は伺える。18歳未満の子どもを持つ場合

(「子育て中の夫婦での旅行」「子育て中の男性による友人旅行」「子育て中の女性による友人旅行」など)は『日曜・祝祭日』に出発、子どもを持たない、または子どもが18歳以上である場合(「子育て後の夫婦での旅行」「既婚男性による友人旅行」「子育て後の女性による友人旅行」など)は、『月～木曜日』に出発する傾向が大きくなる。

表I-3-15 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の出発月・出発日

(単位: %)

マーケットセグメント	出発月												出発日						サンプル数	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	夏休み	ゴールデンウィーク	年末年始	土曜日	日曜・祝祭日	月～木曜日		金曜日
全体	8.2	6.3	10.6	4.1	6.9	10.2	5.5	11.4	11.4	7.0	8.2	10.3	7.6	2.7	6.4	10.7	14.3	42.4	16.0	(4,615)
前年	6.9	8.0	13.3	6.1	8.3	7.2	5.4	11.1	11.9	8.1	7.2	6.5	8.4	3.1	4.4	11.4	0.0	43.7	15.2	(4,584)
家族旅行	8.3	6.5	11.8	3.7	6.7	9.9	5.8	15.9	9.9	4.9	7.0	11.8	14.7	4.0	10.6	16.0	18.7	38.1	21.7	(1,035)
乳幼児の子どもと一緒に家族旅行(小中高生を含まない)	7.4	9.7	9.3	4.8	6.9	9.9	6.1	11.9	6.7	6.4	8.9	10.3	7.2	2.7	7.8	18.8	13.1	31.3	17.2	(159)
小中高生の子どもの一緒に家族旅行(乳幼児連れも含む)	8.9	5.0	14.2	3.4	8.0	9.5	5.5	24.0	7.7	4.3	4.5	9.0	22.3	4.5	10.2	9.9	13.4	27.9	16.0	(364)
18歳以上のみの家族旅行	8.2	6.6	10.9	3.6	5.7	10.2	5.8	11.4	12.5	5.0	8.1	14.3	6.5	2.2	9.7	12.9	17.0	35.1	18.9	(512)
※3世代家族旅行	4.8	9.5	14.6	4.1	9.8	9.3	6.4	16.3	8.3	5.1	7.9	3.4	12.0	4.3	4.9	14.7	16.6	28.4	18.6	(224)
夫婦・カップル旅行	8.8	6.1	9.7	4.3	6.8	10.7	5.5	11.1	11.4	6.8	7.8	10.7	6.3	2.9	6.2	10.6	14.6	45.6	13.6	(1,527)
カップルでの旅行	8.6	6.8	7.5	4.1	7.6	9.1	4.9	18.8	9.4	4.8	7.9	14.2	8.7	5.0	7.7	10.7	20.0	36.4	15.2	(240)
夫婦での旅行(子どもなし)	8.1	7.7	10.7	4.7	6.2	11.0	5.9	10.5	11.3	6.5	6.6	9.6	6.3	2.9	7.0	12.5	13.5	44.1	12.4	(485)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	8.1	6.2	2.9	6.9	7.6	6.7	7.2	10.7	12.2	7.4	9.8	10.4	8.2	6.7	3.9	8.4	24.2	22.3	22.4	(109)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	9.5	4.7	11.0	3.7	6.7	11.8	5.3	8.8	12.1	7.5	8.4	10.4	5.1	1.6	5.4	9.7	11.9	53.5	12.5	(693)
友人旅行	7.3	6.6	12.3	3.3	6.8	10.6	5.1	9.8	12.6	8.3	9.2	7.9	7.1	1.7	3.6	10.2	15.0	44.2	17.9	(1,082)
未婚男性による友人旅行	9.3	6.1	12.3	4.0	6.3	8.9	3.1	13.1	14.8	7.8	6.9	9.3	10.3	2.8	7.5	11.2	16.4	33.6	20.2	(189)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	5.2	5.1	5.6	4.3	9.6	24.8	1.7	19.2	7.0	8.9	6.2	3.3	7.7	1.4	0.0	4.5	11.4	55.7	20.1	(38)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	6.8	19.9	3.6	1.9	0.0	10.8	2.2	15.1	9.2	7.0	12.2	17.4	10.1	0.0	0.0	6.9	37.9	35.3	15.9	(29)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	6.7	9.2	18.5	3.4	6.2	10.6	5.1	5.8	10.5	6.5	9.4	7.1	2.8	1.2	2.5	10.6	17.7	45.4	18.7	(177)
未婚女性による友人旅行	8.5	5.9	12.9	2.9	5.3	7.9	5.1	8.9	13.9	9.2	11.1	8.6	9.3	1.7	5.3	11.2	12.9	42.4	17.4	(278)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	4.8	4.7	6.4	4.6	10.0	11.5	6.3	5.3	11.4	12.3	4.3	12.3	6.9	1.8	0.0	12.7	15.7	43.3	13.6	(82)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	0.0	0.0	17.6	4.5	7.6	8.7	10.8	12.1	22.2	0.0	0.0	21.0	5.4	7.6	21.0	5.4	19.9	32.0	13.3	(12)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	6.4	5.6	11.0	2.9	8.3	12.5	6.6	10.5	12.0	8.0	10.7	4.5	5.1	1.2	1.2	8.8	12.2	52.6	17.9	(277)
ひとり旅	8.7	6.0	8.5	5.2	7.7	8.9	5.2	8.9	12.1	7.9	8.7	10.4	4.8	3.4	6.8	8.8	12.7	45.3	16.1	(871)
男性のひとり旅	9.4	5.6	8.9	4.6	8.4	9.2	5.9	9.0	13.1	7.1	7.7	9.4	4.5	4.1	6.5	9.3	14.2	43.5	16.3	(520)
女性のひとり旅	7.5	6.6	7.8	6.0	6.5	8.3	4.3	8.7	10.6	9.0	10.1	11.8	5.1	2.4	7.3	8.1	10.5	48.0	15.9	(351)

(注) 3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料: (公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

③マーケットセグメントと交通手段(表I-3-16)

旅行先での主な交通手段は、先にみたように全体では『飛行機』(47.6%)、『タクシー・ハイヤー』(30.6%)、『列車』(30.6%)、『貸切バス・定期観光バス』(21.8%)、『路線バス』(21.3%)の割合が高い。

マーケットセグメント別にみると、「友人旅行」において『タクシー・ハイヤー』の利用率が比較的高く、特に「子育て中の男性による友人旅行」「既婚男性による友人旅行(子どもな

し)」で全体よりも15ポイント以上大きい値となっている。

「家族旅行」では『観光客向けの巡回バスなど』や『レンタカー』を利用する割合が比較的高く、特に子ども連れの場合や3世代での旅行でその傾向が強い。

「夫婦・カップル旅行」では全体的に顕著な傾向はみられないが、「子育て後の夫婦での旅行」では『貸切バス・定期観光バス』の利用率が高いことが目立つ。「ひとり旅」でも特に顕著な傾向はみられない。

表I-3-16 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行先での主な交通手段(複数回答) (単位:%)

旅行先での主な交通手段 マーケットセグメント	飛行機	タクシー・ハイヤー	列車	路線バス	貸切バス・定期観光バス	観光客向けの巡回バスなど	レンタカー	船(フェリー・観光船など)	レンタサイクル	交通機関は利用しなかった	その他	サンプル数
全体	47.6	30.6	30.6	21.8	21.3	11.1	9.7	9.2	1.7	1.1	3.8	(4,615)
前年	46.8	31.6	29.2	20.2	20.4	10.8	8.9	9.6	1.5	1.4	4.5	(4,584)
家族旅行	46.6	32.4	29.9	22.2	18.0	16.3	15.3	7.0	1.8	1.2	3.7	(1,035)
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行(小中高生を含まない)	43.1	34.3	24.5	23.4	10.1	21.1	26.5	5.2	2.2	0.0	0.6	(159)
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行(乳幼児連れも含む)	48.9	34.5	29.2	21.0	12.8	16.4	16.4	4.4	2.9	2.1	3.2	(364)
18歳以上のみの家族旅行	46.1	30.2	32.0	22.6	24.1	14.8	11.0	9.4	1.0	0.9	5.0	(512)
※3世代家族旅行	47.3	28.0	20.5	20.6	17.8	18.7	23.9	4.3	1.9	0.5	2.4	(224)
夫婦・カップル旅行	50.2	27.2	27.1	19.9	25.8	12.1	9.2	13.1	1.8	0.7	3.1	(1,527)
カップルでの旅行	53.7	34.4	37.7	20.6	10.5	13.2	16.5	6.9	4.0	1.0	2.8	(240)
夫婦での旅行(子どもなし)	48.5	29.5	29.3	24.6	18.7	14.1	10.8	11.9	1.7	1.2	1.7	(485)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	57.6	25.1	23.6	25.1	9.5	11.4	12.8	11.3	4.3	0.0	0.8	(109)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	49.1	23.4	22.4	15.4	38.7	10.4	5.1	16.4	0.7	0.2	4.6	(693)
友人旅行	44.5	38.4	35.1	20.9	21.6	10.1	7.7	7.1	1.3	0.9	3.3	(1,082)
未婚男性による友人旅行	44.3	41.5	47.4	26.7	17.8	11.3	11.4	8.9	4.1	0.6	2.1	(189)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	43.3	49.2	29.0	25.8	13.8	6.9	8.4	11.0	2.8	0.0	3.3	(38)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	49.5	65.7	39.7	31.0	18.3	13.9	16.2	3.4	0.0	0.0	0.0	(29)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	42.4	40.3	21.3	16.4	24.7	7.2	11.0	7.6	1.1	1.3	1.7	(177)
未婚女性による友人旅行	52.1	36.7	43.0	20.1	12.1	10.4	5.2	4.0	0.8	0.8	3.7	(278)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	40.2	34.0	38.0	22.1	18.5	8.4	7.3	4.7	0.0	2.8	1.9	(82)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	64.3	38.6	44.6	18.6	8.7	0.0	17.5	8.8	0.0	0.0	0.0	(12)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	38.4	33.9	26.5	18.6	34.7	11.8	4.3	9.1	0.6	0.7	5.5	(277)
ひとり旅	47.7	24.6	32.2	26.0	15.2	5.1	6.4	7.1	2.0	2.1	5.4	(871)
男性のひとり旅	49.2	25.8	30.3	26.1	11.4	4.6	8.1	5.6	1.5	2.2	4.6	(520)
女性のひとり旅	45.5	22.9	35.0	26.0	20.9	5.8	3.8	9.3	2.8	1.9	6.6	(351)

(注)3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料: (公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

④ マーケットセグメントと旅行で最も楽しみにしていたこと(表I-3-17)

最も楽しみにしていたことをみると全体では、『おいしいものを食べること』(18.3%)が最も多く、次いで『文化的な名所を見ること』(16.6%)、『街や都市を訪れること』(12.4%)、『自然景観を見ること』(12.1%)、の順で10%を超える割合となっている。

「家族旅行」「夫婦・カップル旅行」「友人旅行」「ひとり旅」いずれも全体と比較して顕著な傾向はみられないが、「友人旅行」でやや『おいしいものを食べること』の割合が高くなる。より細分化したセグメントでみてみると違った特徴がみえてくる。

「家族旅行」の中でも「乳幼児の子どもと一緒に家族旅行」「小中高生の子どものと一緒に家族旅行」及び「3世代家族旅行」では、『観光・文化施設を訪れること』が、乳幼児連れ、3世代では『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』が全体よりも5ポイント以上大きい値となった。

「夫婦・カップル旅行」のうち、「カップルでの旅行」では『おいしいものを食べること』、「子育て中の夫婦での旅行」では『街や都市を訪れること』、「子育て後の夫婦での旅行」では

『自然景観を見ること』が全体よりも5ポイント以上大きい値となっている。

「友人旅行」においては前述のように『おいしいものを食べること』の値がほかのセグメントと比較してやや大きくなるが、中でも「子育て中の女性による友人旅行」で顕著である。「子育て中の男性による友人旅行」や「既婚女性による友人旅行」では『文化的な名所を見ること』、また子どものいない女性による友人旅行(「未婚女性による友人旅行」「既婚女性による友人旅行」)では『買い物をする事』、「子育て後の男性による友人旅行」では『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』が全体よりも5ポイント以上大きい値となった。「子育て中の女性による友人旅行」では『エステ・スパ・マッサージを受けること』や『芸術・音楽・スポーツなどの観劇・鑑賞・観戦』などの割合も高く、前者は全体よりも10ポイント以上、後者は5ポイント以上大きい値である。

「ひとり旅」全体の傾向にほぼ準じ特に顕著な傾向はみられなかった。

表I-3-17 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行で最も楽しみにしていたこと

(単位: %)

マーケットセグメント	最も楽しみにしていたこと	おいしいものを食べること	文化的な名所を見ること	街や都市を訪れること	自然景観を見ること	買い物をする事	観光・文化施設を訪れること	スポーツやアウトドア活動を楽しむこと	自然景観を見ること	観劇・鑑賞・観戦	芸術・音楽・スポーツなどの観劇・鑑賞・観戦	地域の文化を体験すること	帰省・冠婚葬祭関連・親族や知人訪問	エステ・スパ・マッサージを受けること	目当ての宿泊施設に泊まること	地域の祭りやイベント	その他	サンプル数
全体		18.3	16.6	12.4	12.1	8.2	7.8	6.0	4.0	2.5	2.4	2.4	2.1	1.3	1.2	2.4	(4,615)	
前年		17.6	16.6	12.4	13.3	7.2	7.1	5.9	4.5	2.2	2.4	2.2	2.5	1.8	1.0	3.2	(4,584)	
家族旅行		17.6	15.5	11.4	10.3	10.3	11.9	8.3	4.4	1.4	1.7	2.6	1.9	1.8	1.3	2.0	(1,035)	
	乳幼児の子どもと一緒に家族旅行(小中高生を含まない)	11.1	14.7	6.5	10.7	9.2	16.6	13.0	3.9	0.0	1.7	6.8	2.0	0.0	0.8	1.3	(159)	
	小中高生の子どものと一緒に家族旅行(乳幼児連れも含む)	18.4	13.5	9.3	9.0	11.9	13.0	10.2	7.3	1.8	2.4	1.2	1.7	1.7	0.9	1.9	(364)	
	18歳以上のみの家族旅行	19.1	17.2	14.3	11.1	9.6	9.6	5.5	2.5	1.5	1.2	2.2	2.0	2.5	1.7	2.3	(512)	
	※3世代家族旅行	12.6	10.8	10.1	10.3	8.4	14.7	15.1	6.5	0.8	1.0	3.3	2.0	0.5	1.9	1.7	(224)	
夫婦・カップル旅行		16.6	17.8	14.0	15.6	6.1	7.0	4.8	5.2	2.4	2.3	2.2	1.1	1.7	0.8	2.1	(1,527)	
	カップルでの旅行	23.7	16.6	13.6	10.9	6.5	9.8	6.1	4.1	0.7	3.5	1.4	2.3	1.6	0.4	2.5	(240)	
	夫婦での旅行(子どもなし)	19.3	14.6	12.4	16.8	6.1	4.4	5.4	5.7	2.4	2.5	2.6	1.2	1.8	1.0	2.6	(485)	
	子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	12.9	14.4	17.8	10.0	10.0	11.1	4.2	7.0	1.2	2.3	3.3	0.9	0.8	0.0	0.0	(109)	
	子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	12.9	21.1	14.7	17.3	5.3	7.2	3.9	4.9	3.2	1.8	2.1	0.6	1.7	0.9	1.9	(693)	
友人旅行		21.9	16.8	10.9	10.7	9.6	7.0	7.0	2.7	3.2	2.4	0.9	2.5	0.9	1.7	1.7	(1,082)	
	未婚男性による友人旅行	17.6	20.2	16.6	9.6	5.0	13.0	6.6	1.7	2.5	4.9	0.6	0.3	0.7	1.1	1.8	(189)	
	既婚男性による友人旅行(子どもなし)	13.3	19.5	9.0	15.2	11.8	4.2	11.0	2.8	0.0	6.6	3.8	0.0	0.0	0.0	3.5	(38)	
	子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	27.4	22.4	10.7	11.0	8.9	3.3	10.3	0.0	4.1	4.6	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	(29)	
	子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	21.4	18.2	9.2	9.4	7.8	3.3	15.5	2.0	1.7	1.2	0.6	4.1	1.1	0.5	2.8	(177)	
	未婚女性による友人旅行	25.2	14.4	12.4	7.8	13.9	8.6	4.2	1.1	4.0	0.7	0.3	3.1	0.5	2.7	1.3	(278)	
	既婚女性による友人旅行(子どもなし)	24.3	23.1	5.7	4.0	13.4	3.2	3.4	3.7	4.4	3.4	2.3	2.3	0.0	0.0	0.8	(82)	
	子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	46.9	8.8	10.5	0.0	9.9	0.0	0.0	8.7	7.6	0.0	0.0	12.1	0.0	0.0	0.0	(12)	
	子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	20.5	13.6	8.4	17.2	8.3	6.0	5.0	4.9	3.6	2.0	0.7	2.7	1.9	2.7	1.6	(277)	
ひとり旅		17.7	16.0	12.6	10.1	7.2	5.9	4.4	2.8	3.4	3.4	4.6	3.9	0.8	1.3	3.9	(871)	
	男性のひとり旅	20.9	15.6	14.6	10.5	5.0	6.3	4.8	2.7	1.3	3.0	3.9	3.5	1.2	1.6	3.5	(520)	
	女性のひとり旅	12.9	16.4	9.6	9.6	10.5	5.3	3.9	2.9	6.6	3.9	5.7	4.5	0.3	0.8	4.5	(351)	

(注) 3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料: (公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑤ マーケットセグメントと宿泊施設 (表I-3-18)

ホテル宿泊の割合が高いのはマーケットセグメントに限らず同様であるが、「家族旅行」や「夫婦・カップル旅行」では『リゾートホテル』の利用傾向が全体よりも大きくなる。中でも、「小中高生の子どもと一緒に家族旅行（乳幼児連れも含む）」では、その値が全体よりも15ポイント以上大きい。また、「乳幼児の子どもと一緒に家族旅行」及び「3世代家族旅行」では『リゾートホテル』に加え、『ペンション・B&B・ロッジ』『別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設』の利用が比較的多くなっている。

そのほか、施設タイプ別にみると、『シティホテル』は「子育て中の女性による友人旅行」、「子育て後の男性による友人

旅行」、「子育て後の夫婦での旅行」での利用、『ビジネスホテル』については、「男性のひとり旅」「子育て中の女性による友人旅行」「子育て中の男性による友人旅行」「未婚男性による友人旅行」で利用する割合が高い。

『ゲストハウス・ドミトリー』は「友人旅行」や「ひとり旅」での利用が多く、特に「女性のひとり旅」「未婚男性による友人旅行」での利用割合が高くなっている。『ゲストハウス・ドミトリー』については全体としても前年からの伸び率が大きく、「友人旅行」(前年比約1.3%増)や「女性によるひとり旅」(前年比約1.7%増)にも幅広く利用されるようになってきていることがうかがえる。

表I-3-18 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の宿泊施設(複数回答)

(単位: %)

マーケットセグメント	宿泊施設	ホテル			B & B・ロッジ・ペンション・別荘	オートキャンプ・キャンピング	リゾートマンション・会員制の宿泊施設	ゲストハウス・ドミトリー	実家・親戚・知人宅	その他	サンプル数
		シティホテル	ビジネスホテル	リゾートホテル							
全体	87.4	43.1	13.3	38.3	3.8	0.9	2.3	5.0	4.7	2.7	(4,615)
前年	88.0	44.4	14.7	38.8	3.6	1.0	2.2	4.3	4.8	2.7	(4,584)
家族旅行	97.13	37.5	9.0	45.5	5.3	1.6	3.6	3.1	4.8	2.2	(1,035)
乳幼児の子どもと一緒に家族旅行 (小中高生を含まない)	80.3	22.0	6.3	50.9	9.4	3.1	8.8	5.7	12.6	2.5	(159)
小中高生の子どもと一緒に家族旅行 (乳幼児連れも含む)	102.9	34.3	6.3	54.4	3.6	0.8	1.6	2.2	3.8	1.1	(364)
18歳以上のみの家族旅行	98.3	44.5	11.7	37.5	5.3	1.8	3.3	2.9	3.1	2.9	(512)
※3世代家族旅行	88.7	27.2	9.8	48.7	10.3	4.0	8.0	4.0	5.4	1.8	(224)
夫婦・カップル旅行	104.6	44.7	10.3	47.7	3.3	0.8	2.8	1.8	2.8	3.5	(1,527)
カップルでの旅行	109.2	38.3	14.2	47.5	2.5	1.7	2.1	2.1	1.3	1.3	(240)
夫婦での旅行(子どもなし)	98.6	35.3	12.8	49.7	3.3	0.6	2.7	2.9	2.9	3.5	(485)
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	94.8	36.7	16.5	43.1	2.8	3.7	4.6	1.8	3.7	0.9	(109)
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	108.7	54.7	6.3	47.0	3.8	0.1	2.9	0.9	3.2	4.8	(693)
友人旅行	98.5	47.0	16.5	32.0	3.0	0.6	1.2	5.7	3.0	1.3	(1,082)
未婚男性による友人旅行	98.4	37.0	23.8	33.9	5.3	0.5	0.5	10.1	2.1	1.1	(189)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	107.0	52.6	21.1	23.7	2.6	0.0	0.0	2.6	2.6	0.0	(38)
子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	101.3	34.5	24.1	37.9	6.9	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	(29)
子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	98.6	55.4	11.9	29.9	1.1	1.1	1.1	1.7	2.3	1.1	(177)
未婚女性による友人旅行	91.3	45.0	17.6	25.9	2.5	0.4	0.4	7.9	4.0	0.7	(278)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	95.4	47.6	23.2	25.6	0.0	0.0	0.0	2.4	2.4	0.0	(82)
子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	130.8	66.7	25.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(12)
子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	103.8	50.2	9.7	41.2	3.6	0.7	2.9	5.4	4.0	2.9	(277)
ひとり旅	84.0	41.4	19.6	21.2	4.1	0.5	1.5	12.2	10.0	3.1	(871)
男性のひとり旅	88.9	41.7	25.6	19.6	3.8	0.2	1.5	9.6	8.3	1.9	(520)
女性のひとり旅	76.8	41.0	10.8	23.6	4.6	0.9	1.4	16.0	12.5	4.8	(351)

(注) 3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値
 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値
 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑥マーケットセグメントと宿泊数(表I-3-19)

平均宿泊数が最も長いのは「女性のひとり旅」の6.99泊で、「ひとり旅」が最も宿泊数が長い傾向は国内旅行と同様である。次いで、「子育て後の夫婦旅行」が6.11泊、「乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行」が5.78泊と続いている。

全体と比較して、友人旅行では日数が少なくなる傾向にあ

り、約58%は3泊以下の宿泊数である。特に、「子育て中の女性による友人旅行」では約85%が3泊以下となっている。一方、友人旅行の中でも「子育て後の女性による友人旅行」「既婚男性による友人旅行」ではやや長期の旅行となる傾向にある。

(小坂典子)

表I-3-19 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の宿泊数

(単位:%) (単位:泊)

マーケットセグメント	宿泊数													平均宿泊数(概数)	サンプル数
	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8~9泊	10~13泊	14~20泊	21~27泊	28泊以上			
全体	3.4	16.5	23.8	15.4	11.2	7.6	7.5	6.1	4.2	2.1	0.8	1.5	5.19	(4,615)	
前年	3.5	15.2	22.9	16.3	11.9	7.4	8.0	7.3	3.8	1.7	0.6	1.5	5.17	(4,584)	
家族旅行	3.43	16.6	25.2	19.4	12.4	7.1	7.5	4.2	3.2	1.3	0.5	1.5	4.96	(1,035)	
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行(小中高生を含まない)	3.3	11.1	21.9	23.0	11.0	5.0	8.5	2.6	5.4	1.2	1.1	4.3	5.78	(159)	
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行(乳幼児連れも含む)	4.2	17.3	27.8	18.0	13.8	8.5	6.0	4.1	2.0	1.0	0.3	1.4	4.75	(364)	
18歳以上のみの家族旅行	3.0	17.8	24.3	19.4	11.8	6.9	8.2	4.8	3.4	1.5	0.6	0.7	4.85	(512)	
※3世代家族旅行	4.1	12.7	24.9	24.3	11.3	7.1	6.5	1.6	2.9	2.1	0.8	1.4	4.85	(224)	
夫婦・カップル旅行	2.3	12.0	21.2	15.3	12.6	9.8	9.1	8.3	5.2	1.9	0.9	1.2	5.56	(1,527)	
カップルでの旅行	5.5	21.4	27.4	16.3	10.9	4.7	3.3	4.9	5.5	1.9	0.3	1.6	4.90	(240)	
夫婦での旅行(子どもなし)	2.4	9.7	20.3	18.3	14.4	8.8	10.0	7.0	3.5	2.4	1.4	0.6	5.42	(485)	
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	1.8	23.3	26.8	14.3	14.0	5.4	5.0	1.7	2.0	0.0	1.2	0.6	4.07	(109)	
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	1.1	8.5	18.8	13.1	11.7	13.0	11.2	11.4	6.8	1.8	0.8	1.6	6.11	(693)	
友人旅行	4.1	24.4	29.6	14.1	9.3	5.9	4.0	4.4	2.3	1.5	0.2	0.1	4.03	(1,082)	
未婚男性による友人旅行	2.3	29.3	28.3	22.1	5.9	4.4	4.3	4.4	1.0	0.0	0.0	0.0	3.69	(189)	
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	6.9	33.0	23.3	11.1	3.2	2.8	0.0	6.6	9.3	4.5	0.0	0.0	4.59	(38)	
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	0.0	43.9	26.7	7.4	16.3	3.4	0.0	3.3	0.0	5.0	0.0	0.0	4.13	(29)	
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	2.7	23.3	33.6	12.9	9.3	5.2	4.6	4.2	0.5	2.7	0.0	0.0	3.99	(177)	
未婚女性による友人旅行	4.6	24.7	33.6	13.6	8.8	5.6	2.8	2.7	2.1	1.7	0.0	0.0	3.83	(278)	
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	5.6	29.8	26.3	13.2	4.8	7.0	3.1	3.5	0.8	0.0	0.0	0.0	3.23	(82)	
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	13.0	40.3	32.0	0.0	10.5	0.0	0.0	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.16	(12)	
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	5.0	15.9	25.8	11.9	13.4	8.2	6.1	6.2	4.5	1.1	0.7	0.2	4.67	(277)	
ひとり旅	4.5	15.2	19.6	12.5	10.0	6.1	9.3	6.0	5.7	4.0	1.3	3.8	6.16	(871)	
男性のひとり旅	5.5	16.5	23.3	12.7	9.7	4.6	9.0	4.8	4.9	3.4	1.4	2.6	5.60	(520)	
女性のひとり旅	3.0	13.3	14.2	12.3	10.4	8.4	9.8	7.7	6.9	4.9	1.1	5.5	6.99	(351)	

(注) 3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず、3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値
 ■ 平均宿泊数が全体平均値より0.5泊以上大きい値(平均宿泊数については、28泊以上は28泊と仮定して算出。)